

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	エル・サルヴァドル共和国 (Republic of El Salvador)
----	--

面積	21千Km ²	国内総生産(GDP)	5,915百万ドル (1991年)	主要輸出品目	コーヒー, 綿花, 砂糖, 海老
人口	5,570万人 (1992年)	一人当たりGNP	1,080ドル (1991年)	日本への輸出	5.7百万ドル (1992年)
独立年月日	1823年9月15日	GDPの産業別構成	農業 10%, 鉱工業 24% サービス業 66% (1991年)	日本からの輸入	87.3百万ドル (1992年)
政体	共和制			外貨準備総額	453百万ドル (1991年)
民族	メキシコ系との混血(84%), インディオ, 白人	産業別雇用	農業 10%, 鉱工業 35% サービス業 55% (1989~1991年)	対外債務残高	2,172百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語	貿易量	輸出 585百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	17.2% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=8.7836COP 93年4月末日現在			輸入 1,435百万ドル (1992年)	ODA受取額(対GNP)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.27	-位	4位	7.96	-位	4位	-	-位	-位	8.24	-位	5位
1991	0.57	-位	4位	6.88	-位	3位	-	-位	-位	7.45	-位	4位
1992	0.81	-位	-位	10.51	-位	-位	-3.46	-位	-位	7.86	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	206.5 (100.0%)	111.3 (100.0%)	34.1 (100.0%)	240.7 (100.0%)	28.7	269.4
①米 国	150.0 (72.6%)	93.0 (83.6%)	32.0 (93.8%)	182.0 (75.6%)	-1.0	181.0
②ド イ ツ	21.5 (10.4%)	7.4 (6.6%)	2.3 (6.7%)	23.8 (9.9%)	7.6	31.4
③オ ラ ン タ	8.1 (3.9%)	8.1 (7.3%)	- ()	8.1 (3.4%)	1.9	10.0
④日 本	7.5 (3.6%)	0.6 (0.5%)	- ()	7.5 (3.1%)	-0.1	7.4
多国間援助 (主要援助機関)	33.6 (100.0%)	8.3 (100.0%)	19.0 (100.0%)	52.6 (100.0%)	22.0	74.6
①IDB				22.7 (43.2%)	21.9	0.8
②WFP				12.5 (23.8%)	-	12.5
その他	-	-	-	-	-	-
合計	240.1	119.6	53.1	293.2	50.8	344.0

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1968年7月26日締結
	(1979年4月全員引揚)
	(1993年3月再開)

5. 援助受入れ窓口機関

技 協:	企画省対外協力・公共投資局
無 償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 1 件 0 名 0 名	※ 1
開発調査	継続 新規 (事前調査実施予定)	0 件 0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続 1. 主要国道橋梁架替計画 新規 1. 初等・中学校建設計画 2. 主要国道橋梁架替計画・II	1 件 (92年度～93年度) 2 件 (93年度～ 年度) (93年度～ 年度)	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 新規 (R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定	0 件 0 件 0 件	
個別専門家派遣	0 名 継続 0 名 新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名 長期 0 名 短期 0 名	
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件	

※ 1) 社会セクター調査 (社会、経済インフラ)

エル・サルヴァドル共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 19 名 3 名 新規 16 名 一般 16 名 { 集団 9 名 個別 7 名 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 (うちC/P 2名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)	
第三国研修	継続 新規	0 件 0 件
青年海外協力隊	継続 9 名 新規 5 名 4 名	
移住事業		

エル・サルヴァドル共和国 に対する国際協力事業団事業

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
技術協力経費	1,369 百万円	111 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 1 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 1 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 2 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1. 金属機械工業開発計画調査 (委) (76年度～77年度)	継 続 (うち終了 0 件) 0 件 新 規 0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 1 件	継 続 1 件 1. 道路建設機材補修整備計画 (91年度～92年度) 新 規 2 件 1. 拠点病院医療機材整備計画 (92年度～92年度) 2. 主要国道橋梁架替計画 (92年度～93年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 0 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継 続 (うち終了 0 件) 0 件 新 規 0 件
個別専門家派遣	29 名 (経済インフラ 14名 48.28 % 鉱工業 8名 27.59 % 人的資源 6名 20.69 %)	0 名 継続 0 名 (長期 0 名 短期 0 名) 新規 0 名 (長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継 続 0 件 新 規 0 件

エル・サルヴァドル共和国 に対する国際協力事業団事業

	累 計 実 績 (1954年度~1991年度)	1992年度 実 績									
単独機材供与	14 百万円	0 件 百万円									
医療特別機材供与	0 件 百万円	0 件 百万円									
研修員受入	一 般 216 名 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> { <table border="0" style="font-size: 0.8em; vertical-align: middle;"> <tr> <td>経済インフラ</td> <td>78名</td> <td>36.11 %</td> </tr> <tr> <td>鉱工業</td> <td>41名</td> <td>18.98 %</td> </tr> <tr> <td>保健医療・福祉</td> <td>36名</td> <td>16.67 %</td> </tr> </table> </div> </div>	経済インフラ	78名	36.11 %	鉱工業	41名	18.98 %	保健医療・福祉	36名	16.67 %	継 続 23 名 0 名
	経済インフラ	78名	36.11 %								
鉱工業	41名	18.98 %									
保健医療・福祉	36名	16.67 %									
青年招へい 0 名 国際機関 3 名	新 規 23 名 一 般 23 名 集 団 7 名 個 別 3 名 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> { <table border="0" style="font-size: 0.8em; vertical-align: middle;"> <tr> <td>第三国研修</td> <td>13 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>青年招へい</td> <td>0 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国際機関</td> <td>0 名</td> <td></td> </tr> </table> </div> (うちC/P 1名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)	第三国研修	13 名		青年招へい	0 名		国際機関	0 名		
第三国研修	13 名										
青年招へい	0 名										
国際機関	0 名										
第三国研修	1977年度開始~1991年度までの終了案件 0 件	継 続 0 件									
		新 規 0 件									
青年海外協力隊	73 名 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> { <table border="0" style="font-size: 0.8em; vertical-align: middle;"> <tr> <td>人的資源</td> <td>35名</td> <td>47.95 %</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>29名</td> <td>39.73 %</td> </tr> <tr> <td>農林業</td> <td>4名</td> <td>5.48 %</td> </tr> </table> </div> </div>	人的資源	35名	47.95 %	その他	29名	39.73 %	農林業	4名	5.48 %	継 続 5 名 新 規 0 名 5 名
人的資源	35名	47.95 %									
その他	29名	39.73 %									
農林業	4名	5.48 %									
移住事業											
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円									
緊急援助	1985年度~1991年度実績 1 件	0 件									

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	9 件	24.34	1 件	57.00
1988年度	2 件 1. 食糧増産援助 2. 首都圏清掃機材整備計画 3. 4. 5.	8.65 (3.00) (5.65)	0 件	
1989年度	3 件 1. 食糧増産援助 2. 救急車整備計画 3. 低所得者住宅建設計画 4. 5.	7.26 (3.00) (2.46) (1.80)	0 件	
1990年度	4 件 1. 食糧増産援助 2. アカフトラ港荷役機材整備計画 3. 国立劇場に対する音響・照明機材 4. 小規模無償 5.	7.23 (2.50) (4.19) (0.50) (0.04)	0 件	
1991年度	7 件 1. 2. 拠点病院等医療機材整備計画 3. 食糧増産援助 4. 国営教育・文化テレビ局に対するビデオ番組制作機材 5. 災害緊急援助 (内戦避難民・帰還兵士救済) 等	13.05 (5.00) (4.07) (3.00) (0.50) (0.39)	1 件 1. 債務繰延べ (輸銀分)	16.25 (16.25)
1992年度	6 件 1. ノンプロジェクト援助 2. 道路建設・保守機材整備計画 3. 拠点病院等医療機材整備計画 4. 食糧増産援助 5. 国立音楽団に対する楽器 等	27.20 (9.00) (7.10) (6.56) (4.00) (0.47)	2 件 1. 電力部門緊急整備計画 2. 中小都市上下水道整備計画	100.27 (88.17) (12.10)

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	グレナダ (Grenada)
----	----------------

面積	344 Km ² (佐渡ヶ島の半分弱)	国内総生産 (GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ココア, 果物, ナツメグ
人口	0.084百万人 (1992年)	一人当たりGNP	2,180ドル (1991年)	日本への輸出	0.3百万ドル (1992年)
独立年月日	1974年2月7日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	3.6百万ドル (1992年)
政体	立憲君主制	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	外貨準備総額	a) 17.47百万ドル (1991年)
民族	アフリカ系黒人 (53%), 混血 (42%), その他			対外債務残高	109.5百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック, 英国国教会/英語	貿易量	輸出 25.68百万ドル (1990年) 輸入 106.26百万ドル (1990年)	対外債務返済比率	2.2% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=2.70東カリブドル 93年4月末日現在			ODA受取額 (対GNP)	- % (1991年)

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.23	- 位	3 位	1.57	- 位	1 位	-	- 位	- 位	1.80	- 位	1 位
1991	0.40	- 位	3 位	3.02	- 位	1 位	-	- 位	- 位	3.42	- 位	2 位
1992	0.43	- 位	- 位	0.23	- 位	- 位	-	- 位	- 位	0.68	- 位	- 位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	8.0 (100.0%)	3.2 (100.0%)	1.5 (100.0%)	9.5 (100.0%)	-1.2	8.3
①英国	2.8 (35.0%)	1.4 (43.8%)	1.5 (100.0%)	4.3 (45.3%)	-0.5	3.8
②日本	3.4 (42.5%)	0.4 (12.5%)	- ()	3.4 (35.8%)	-	3.4
③カナダ	0.9 (11.3%)	0.9 (28.2%)	- ()	0.9 (9.5%)	-0.7	0.2
④フランス	0.4 (5.0%)	- ()	- ()	0.4 (4.2%)	-	0.4
多国間援助 (主要援助機関)	4.3 (100.0%)	0.5 (100.0%)	2.7 (100.0%)	7.0 (100.0%)	0.8	7.8
①EEC				3.2 (45.7%)	-	3.2
②CarDB				2.4 (34.3%)	0.6	3.2
その他	-	-	-	-	-	-
合計	12.3	3.8	4.2	4.2	-0.4	16.1

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年 月 日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年 月 日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査	0 件	
	企画調査員	0 名	
	在外専門調整員	0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規(事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規 1. セントジョーンズ漁港施設建設計画 (93年度～年度)	1 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D 協力期間)	0 件	
	新規(R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	2 名 継続 2 名	{ 長期 2 名 短期 0 名	
	新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名	
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

グレナダ に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円	
医療特別機材 供与	0 件	百万円	
研修員受入	継続	7 名	
	新規	1 名	
	一般	6 名	
	集団	6 名	
	個別	5 名	(うちC/P 0名)
		1 名	(うちC/S 0名)
	第三国研修	0 名	(うち国別特設等 0名)
	青年招へい	0 名	
第三国研修	継続	0 件	
	新規	0 件	
青年海外協力隊	継続	0 名	
	新規	0 名	
移住事業			

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績	
技術協力経費		188 百万円		54 百万円	
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 新規	(うち終了 0 件) 0 件	
					0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件	継続 新規	 0 件	0 件
					0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 新規	(うち終了 0 件) 0 件	
					0 件
個別専門家派遣	2 名 [水産 2名 100 %]		3 名 継続 2 名 新規 1 名	{ 長期 2 名 短期 0 名 { 長期 0 名 短期 1 名	
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 新規	 0 件	
					0 件

	累 計 実 績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実 績
単独機材供与	27 百万円	0 件 百万円
医療特別機材 供 与	0 件 百万円	0 件 百万円
研 修 員 受 入	一 般 22 名 (農 林 業 7 名 31.82 % 保健医療・福祉 5 名 22.73 % 水 産 5 名 22.73 %)	継 続 5 名 2 名
	青年招へい 0 名	新 規 3 名 一 般 3 名
	国際機関 0 名	集 団 3 名 個 別 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継 続 0 件 新 規 0 件
青年海外協力隊	0 名	継 続 0 名 新 規 0 名
移 住 事 業		
開 発 投 融 資	0 件 百万円	0 件 百万円
緊 急 援 助	1985年度～1991年度実績 0 件	0 件

グレナダ に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	0 件		0 件	
1988年度	0 件		0 件	
1989年度	1 件 1. 沿岸漁業開発計画・1/2	2.16 (2.16)	0 件	
1990年度	1 件 1. 沿岸漁業開発計画・2/2	4.61 (4.61)	0 件	
1991年度	0 件		0 件	
1992年度	0 件		0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	グアテマラ共和国 (Republic of Guatemala)
----	------------------------------------

面積	109千Km ²	国内総生産(GDP)	9,353百万ドル (1991年)	主要輸出品目	コーヒー, 砂糖, 綿花
人口	9,78百万人 (1992年)	一人当たりGNP	930ドル (1991年)	日本への輸出	36.5百万ドル (1992年)
独立年月日	1821年9月15日	GDPの産業別構成	農業 26%, 鉱工業 20% サービス業 55% (1991年)	日本からの輸入	130.8百万ドル (1992年)
政体	共和制	産業別雇用	農業 48%, 鉱工業 23% サービス業 29% (1989~1991年)	外貨準備総額	881百万ドル (1991年)
民族	インディオ(42%), 混血(50%), 白人			対外債務残高	2,704百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語, 各部族語	貿易量	輸出 1,310百万ドル (1992年) 輸入 2,095百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	15.3% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=5.4646ケツアル 93年4月末日現在			ODA受取額(対GNP)	2.1% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	4.86	-位	5位	0.46	-位	10位	-	-位	-位	5.31	-位	5位
1991	6.02	-位	4位	8.86	-位	2位	-	-位	-位	14.88	-位	3位
1992	6.22	-位	-位	4.27	-位	-位	-	-位	-位	10.49	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	118.9 (100.0%)	76.8 (100.0%)	34.2 (100.0%)	153.0 (100.0%)	-23.6	129.4
①米 国	56.0 (47.1%)	43.0 (56.0%)	19.0 (55.6%)	75.0 (49.0%)	-6.0	69.0
②ド イ ツ	17.4 (14.6%)	11.8 (15.4%)	9.5 (27.8%)	26.9 (17.6%)	2.4	29.3
③日 本	14.9 (12.5%)	6.0 (7.8%)	- ()	14.9 (9.7%)	-1.3	13.6
④イ タ リ ア	7.9 (6.6%)	3.5 (4.6%)	5.7 (16.7%)	13.5 (8.8%)	1.2	14.7
多国間援助 (主要援助機関)	38.9 (100.0%)	10.0 (100.0%)	5.1 (100.0%)	44.0 (100.0%)	-48.5	-4.5
①UNHCR				15.6 (35.5%)	-	15.6
②EEC				11.4 (25.9%)	-	11.4
その他	-	-	-	-	-	-
合計	167.8	86.8	39.3	197.1	-72.2	124.9

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	1977年 3月28日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1987年 9月29日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技 協:	経済企画庁, 大蔵省, 外務省
無 償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 1 名 0 名	※ 1
開発調査	継続 新規 (事前調査実施予定) 1. パハ・ヴェラバス県針葉樹林資源調査開発保全計画 2. グアテマラ高原地帯上下水道整備計画	0 件 2 件 (93年度～ 年度) (93年度～ 年度)	
無償資金協力 基本設計調査	継続 1. グアテマラ市浄水場改善計画 新規 1. オーロラ空港航行支援機材整備計画 2. 食料増産援助	1 件 (92年度～93年度) 2 件 (93年度～ 年度) (93年度～ 年度)	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 熱帯病研究 (保) 新規 (R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定	1 件 (91年10月 1日～96年 9月30日) 0 件 0 件	
個別専門家派遣	7 名 継続 3 名 新規 4 名	{ 長期 3 名 短期 0 名 { 長期 1 名 短期 3 名	
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件	

※ 1) 開発計画

グアテマラ共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	2 件 1. 電力技術訓練用機材 (小) 2. 電気通信網設計用機材	24 百万円 (7 百万円) (17 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 40 名 9 名 新規 31 名 一般 31 名 集団 21 名 個別 10 名 (うちC/P 7名) 第三国研修 0 名 (うちC/S 0名) (うち園別特設等 0名) 青年招へい 0 名	
第三国研修	継続 新規	0 件 0 件
青年海外協力隊	継続 54 名 新規 30 名 24 名	
移住事業		

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
技術協力経費	6,691 百万円	890 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 1 件 プロジェクト形成調査 2 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 13 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 11 件 1. 地熱発電開発計画調査 (委) (76年度～77年度) 2. 資源開発調査 (西部地域) (委) (76年度～78年度) 3. 資源開発調査 (東部地域) (委) (79年度～81年度) 4. 地域開発計画調査 (チキムラ地域) (委) (81年度～81年度) 5. 製油所建設計画調査 (委) (83年度～84年度) 6. 治水計画 (83年度～85年度) 7. グアテマラ市地下水開発計画 (85年度～86年度) 8. サント・トマス港開発計画 (87年度～88年度) 9. モンハス灌漑計画 (87年度～88年度) 10. 国際空港整備計画 (88年度～89年度) 11. 首都圏生活廃棄物処理計画 (89年度～91年度)	継続 (うち終了 2 件) 2 件 1. 首都圏交通網整備計画 (89年度～92年度) 2. フティアバ県農牧業・農村総合開発計画 (91年度～92年度) 新規 0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 3 件	継続 2 件 1. 首都圏生活廃棄物処理機材整備計画 (91年度～92年度) 2. 自治消防団機材整備計画 (91年度～92年度) 新規 3 件 1. 東部小規模地下水灌漑施設建設計画 (92年度～92年度) 2. 国立病院機材整備計画 (92年度～92年度) 3. グアテマラ市浄水場改善計画 (92年度～93年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1. オンコセルカ症研究対策 (保) (75年10月 1日～83年 9月30日)	継続 (うち終了 0 件) 1 件 1. 熱帯病研究 (保) (91年10月 1日～96年 9月30日) 新規 0 件
個別専門家派遣	50 名 (経済インフラ 26名 52.00 % 環境衛生 5名 10.00 % エネルギー 5名 10.00 % 人的資源 5名 10.00 % 鉱工業 5名 10.00 %)	8 名 継続 4 名 (長期 4 名 短期 0 名) 新規 4 名 (長期 1 名 短期 3 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	177 百万円	1 件 1. 電力技術訓練用機材(小) (3 百万円)
医療特別機材供与	2 件 42 百万円	0 件 百万円
研修員受入	一般 381 名 (経済インフラ 171名 44.88 % 保健医療・福祉 52名 13.65 % 鉱工業 40名 10.50 %) 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	継続 40 名 新規 36 名 一般 36 名 (集団 19 名 (うちC/P 6名) 個別 8 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 9 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
青年海外協力隊	43 名 (人的資源 21名 48.84 % 農林業 10名 23.26 % 鉱工業 4名 9.30 %)	継続 42 名 新規 29 名 13 名
移住事業		
開発投融资	本邦研修生 1 件 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績 0 件	0 件

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	7件	7.70	0件	
1988年度	1件 1. グアテマラ文化センターに対する音響機材	0.42 (0.42)	0件	
1989年度	8件 1. ペテン県道路網保守・補修用機材整備計画 2. デモクラシア公園メインスタジアムに対する音響機材 3. 小規模無償(6件) 4. 5.	5.59 (4.93) (0.50) (0.16)	0件	
1990年度	8件 1. 地方橋梁整備計画・1/2 2. 零細漁業振興計画 3. 国立サン・カルロス大学に対する微生物学研究機材 4. 小規模無償(5件) 5.	7.47 (4.96) (1.98) (0.45) (0.08)	1件 1. グアテマラ市地下水開発計画	47.11 (47.11)
1991年度	8件 1. 地方小水力発電所復旧計画 2. 首都圏生活廃棄物処理機材整備計画 3. 地方橋梁整備計画・2/2 4. 国立印刷局に対する印刷・製本機材 5. 小規模無償(4件)	10.74 (3.09) (2.96) (3.09) (0.48) (0.11)	0件	
1992年度	4件 1. 国立病院機材整備計画 2. 自治消防団機材整備計画 3. オリンピック委員会に対する体育機材 4. 小規模無償	13.23 (6.73) (5.97) (0.37) (0.16)	0件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ガイアナ協同共和国 (Co-operative Republic of Guyana)
----	---

面積	215千Km ²	国内総生産(GDP)	— 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	ボーキサイト, 砂糖, 米
人口	0.74百万人 (1992年)	一人当たりGNP	290ドル (1991年)	日本への輸出	12.8百万ドル (1992年)
独立年月日	1966年5月26日	GDPの産業別構成	農業 24.9%, 鉱工業 29.5% サービス業 45.6% (1991年)	日本からの輸入	14.0百万ドル (1992年)
政体	共和制			外貨準備総額	a) 124.42百万ドル (1991年)
民族	インド系(51%), アフリカ系黒人(31%), その他	産業別雇用	農業 27%, 鉱工業 26% サービス業 47% (1989~1991年)	対外債務残高	1,898百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教, カリック, ヒンズ教, イスラム教/英語	貿易量	輸出	対外債務返済比率	128.4% (1990年)
通貨単位・為替レート	1US\$=123.964ガイアナドル/93年4月末日現在			輸入	229百万ドル (1991年)

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.20	— 位	3 位	4.47	— 位	4 位	-0.05	— 位	— 位	4.61	— 位	4 位
1991	0.23	— 位	3 位	6.70	— 位	4 位	-0.05	— 位	— 位	6.88	— 位	3 位
1992	0.28	— 位	— 位	0.08	— 位	— 位	-0.17	— 位	— 位	0.19	— 位	— 位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	133.7 (100.0%)	35.6 (100.0%)	39.2 (100.0%)	172.9 (100.0%)	25.5	198.4
①フランス	51.2 (38.3%)	14.3 (40.2%)	38.2 (97.4%)	89.4 (51.7%)	-6.9	82.5
②日本	20.2 (15.1%)	1.2 (3.4%)	2.0 (5.1%)	22.2 (12.8%)	—	22.2
③ドイツ	17.9 (13.4%)	7.7 (21.6%)	0.0 (— %)	17.9 (10.4%)	-0.5	17.4
④米国	16.0 (12.0%)	5.0 (14.0%)	-1.0 (-2.6%)	15.0 (8.7%)	16.0	31.0
多国間援助 (主要援助機関)	94.7 (100.0%)	38.8 (100.0%)	116.4 (100.0%)	211.1 (100.0%)	-9.7	201.4
①IDA				82.0 (38.8%)	—	82.0
②EEC				55.1 (26.1%)	-0.8	54.3
その他	—	—	-1.2	-1.2	—	-1.2
合計	228.4	74.4	154.5	382.9	15.7	398.6

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件
	プロジェクト形成調査	0 件
	企画調査員	0 名
	在外専門調整員	0 名
開発調査	継続	0 件
	新規(事前調査実施予定)	0 件
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件
	新規	2 件
	1. ヴェルサイユ発電所維持補修計画(資) (93年度~年度)	
	2. 沿岸小規模漁港建設計画 (93年度~年度)	
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D協力期間)	0 件
	新規(R/D協力期間開始)	0 件
	事前調査実施予定	0 件
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名
		新規 0 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件
	新規	0 件

ガイアナ協同共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	10 名
		0 名
	新規	10 名
	一般	10 名
	集団	7 名
	個別	3 名
		(うちC/P 0名)
		(うちC/S 0名)
		(うち国別特設等 0名)
	第三国研修	0 名
	青年招へい	0 名
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続	0 名
	新規	0 名
移住事業		

ガイアナ協同共和国 に対する国際協力事業団事業

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
技術協力経費	342 百万円	21 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1. 沿岸地域電力開発計画 (委) (87年度～89年度)	継続 (うち終了 0 件) 0 件 新規 0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 6 件	継続 1 件 1. 沿岸小規模漁港建設計画 (91年度～92年度) 新規 0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 0 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 (うち終了 0 件) 0 件 新規 0 件
個別専門家派遣	4 名 (水産 2名 50.00 % 鉱工業 1名 25.00 % 人的資源 1名 25.00 %)	0 名 継続 0 名 (長期 0 名, 短期 0 名) 新規 0 名 (長期 0 名, 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件

ガイアナ協同共和国 に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績															
単独機材供与	百万円	0件 百万円															
医療特別機材供与	0件 百万円	0件 百万円															
研修員受入	一般 52名 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>農林業</td><td>12名</td><td>23.08%</td></tr> <tr><td>経済インフラ</td><td>10名</td><td>19.23%</td></tr> <tr><td>エネルギー</td><td>8名</td><td>15.38%</td></tr> <tr><td>鉱工業</td><td>8名</td><td>15.38%</td></tr> <tr><td>水産</td><td>8名</td><td>15.38%</td></tr> </table> 青年招へい 0名 国際機関 0名	農林業	12名	23.08%	経済インフラ	10名	19.23%	エネルギー	8名	15.38%	鉱工業	8名	15.38%	水産	8名	15.38%	継続 4名 新規 1名 一般 3名 集団 3名 個別 0名 第三国研修 0名 青年招へい 0名 国際機関 0名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
農林業	12名	23.08%															
経済インフラ	10名	19.23%															
エネルギー	8名	15.38%															
鉱工業	8名	15.38%															
水産	8名	15.38%															
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0件	継続 0件 新規 0件															
青年海外協力隊	0名	継続 0名 新規 0名															
移住事業																	
開発投融资	0件 百万円	0件 百万円															
緊急援助	1985年度～1991年度実績 0件	0件															

IV. 資金実績

ガイアナ協同共和国

に対する資金協力実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	9件	37.32	0件	
1988年度	0件		0件	
1989年度	1件 1. ガーデン・オブ・エデン発電所整備計画	7.15 (7.15)	0件	
1990年度	1件 1. 精米設備更新計画	8.33 (8.33)	0件	
1991年度	1件 1. 小規模無償(1件)	0.05 (0.05)	0件	
1992年度	2件 1. 小規模無償(2件)	0.09 (0.09)	0件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ハイティ共和国 (Republic of Haiti)
----	-------------------------------

面積	28千Km ²	国内総生産(GDP)	2,641百万ドル (1991年)	主要輸出品目	軽工業品, 農産物
人口	6.43百万人 (1992年)	一人当たりGNP	370ドル (1991年)	日本への輸出	1.1百万ドル (1992年)
独立年月日	1804年1月1日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	2.4百万ドル (1992年)
政体	共和制			外貨準備総額	24百万ドル (1991年)
民族	黒人(90%), フランス人と黒人の混血	産業別雇用	農業 50 %, 鉱工業 6 % サービス業 44 % (1989~1991年)	対外債務残高	747百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/仏語, クレオール語	貿易量	輸出 317百万ドル (1991年)	対外債務返済比率	6.6% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$ = 12.0458グールド 93年4月末日現在			輸入 663百万ドル (1991年)	ODA受取額(対GNP)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.32	-位	6位	2.43	-位	6位	-	-位	-位	2.75	-位	6位
1991	0.63	-位	6位	7.80	-位	4位	-	-位	-位	8.43	-位	4位
1992	0.18	-位	-位	-	-位	-位	-	-位	-位	0.18	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与(1)		有償資金協力(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	218.8 (100.0%)	53.8 (100.0%)	-78.5 (100.0%)	140.3 (100.0%)	-13.8	126.5
①米 国	152.0 (69.5%)	33.0 (61.3%)	-86.0 (109.6%)	66.0 (47.0%)	-	66.0
②フランス	29.6 (13.5%)	9.1 (17.0%)	7.5 (-9.6%)	37.1 (26.4%)	-0.5	36.6
③カナダ	12.8 (5.9%)	4.3 (8.0%)	- ()	12.8 (9.1%)	-	12.8
④日本	8.4 (3.8%)	0.6 (1.1%)	- ()	8.4 (6.0%)	-	8.4
多国間援助 (主要援助機関)	27.7 (100.0%)	14.4 (100.0%)	14.5 (100.0%)	42.2 (100.0%)	-0.4	41.8
①EFC				12.9 (30.5%)	-	12.9
②UNDP				7.2 (17.1%)	-	7.2
その他	-	-	-	-	-	-
合計	246.6	68.2	-64.0	182.5	-14.2	168.3

* 順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査	0 件	
	企画調査員	0 名	
	在外専門調整員	0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名	{ 長期 0 名 { 短期 0 名 { 長期 0 名 { 短期 0 名
		新規 0 名	
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

ハイティ共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円	
医療特別機材 供与	0 件	百万円	
研修員受入	継続	5 名	
	新規	0 名	
{ 一般 { 集団 { 個別 { 第三国研修 青年招へい	5 名	(うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)	
	5 名		
	0 名		
	5 名		
0 名			
第三国研修	継続	0 件	
	新規	0 件	
青年海外協力隊	継続	0 名	
	新規	0 名	
移住事業			

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
		328 百万円		百万円			
技術協力経費							
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継 続	(うち終了 0 件)		0 件
				新 規			0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	5 件		継 続			0 件
				新 規			0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継 続	(うち終了 0 件)		0 件
				新 規			0 件
個別専門家派遣	0 名			0 名	継続 0 名	(長期 0 名 短期 0 名 長期 0 名 短期 0 名)	
					新規 0 名		
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継 続			0 件
				新 規			0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
単独機材供与	6 百万円		0 件	百万円
医療特別機材供与	0 件 百万円		0 件	百万円
研修員受入	一般	53 名	継続 0 名 新規 0 名 一般 集団 0 名 個別 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	
		(保健医療・福祉 13 名 24.53 %) (経済インフラ 12 名 22.64 %) (農林業 9 名 16.98 %)		
	青年招へい	0 名		
	国際機関	0 名		
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0 件	継続 0 件
				新規 0 件
青年海外協力隊	0 名		継続 0 名 新規 0 名	
移住事業				
開発投融资	0 件 百万円		0 件	百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績		0 件	0 件

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	28 件	91.80	0 件	
1988年度	3 件 1. 食糧援助 2. 食糧増産援助 3. 社会福祉計画	9.00 (3.00) (4.00) (2.00)	0 件	
1989年度	4 件 1. 食糧援助 2. 食糧増産援助 3. マラリア抑制計画 4. 社会福祉計画	10.33 (2.00) (2.50) (3.83) (2.00)	0 件	
1990年度	3 件 1. 食糧援助 2. 食糧増産援助 3. 首都圏交通機関整備計画	9.13 (2.00) (3.50) (3.63)	0 件	
1991年度	3 件 1. 地方病院医療整備計画 2. 食糧増産援助 3. 食糧援助	10.93 (5.43) (4.00) (1.50)	0 件	
1992年度	1 件 1. 小規模無償 (1件)	0.05 (0.05)	0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ホンデュラス共和国 (Republic of Honduras)
----	------------------------------------

面積	112千Km ²	国内総生産(GDP)	2,661百万ドル (1991年)	主要輸出品目	バナナ, コーヒー, 木材
人口	5.09百万人 (1992年)	一人当たりGNP	580ドル (1991年)	日本への輸出	83.7百万ドル (1992年)
独立年月日	1821年9月15日	GDPの産業別構成	農業 22%, 鉱工業 27% サービス業 51% (1991年)	日本からの輸入	100.1百万ドル (1992年)
政体	共和制			外貨準備総額	112百万ドル (1991年)
民族	スペイン系と原住民の混血, インディオ	産業別雇用	農業 36%, 鉱工業 17% サービス業 47% (1989~1991年)	対外債務残高	3,177百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語	貿易量	輸出 輸入	対外債務返済比率	30.6% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=6.0079レピラ 93年4月末日現在			885百万ドル (1992年)	900百万ドル (1992年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位:百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	8.67	29位	3位	22.41	18位	2位	54.02	15位	1位	85.10	17位	2位
1991	11.38	26位	2位	15.33	29位	2位	1.46	-位	5位	28.17	-位	2位
1992	16.45	20位	-位	14.88	-位	-位	14.38	28位	-位	45.71	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額、単位:百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	600.9 (100.0%)	66.0 (100.0%)	-396.0 (100.0%)	204.9 (100.0%)	13.9	218.8
①米 国	531.0 (88.3%)	38.0 (57.6%)	-419.0 (105.8%)	112.0 (54.7%)	1.0	113.0
②日 本	26.7 (4.4%)	11.4 (17.2%)	1.5 (-0.4%)	28.2 (13.8%)	-0.1	28.1
③ド イ ツ	5.0 (0.8%)	2.2 (3.3%)	11.3 (-2.9%)	16.3 (8.0%)	3.8	20.1
④イ タ リ ア	1.4 (0.2%)	0.0 (%)	12.2 (-3.0%)	13.6 (6.6%)	17.2	30.8
多国間援助 (主要援助機関)	27.5 (100.0%)	10.8 (100.0%)	48.1 (100.0%)	75.6 (100.0%)	-17.6	58.0
①IDA				47.0 (62.2%)	-	47.0
②EEC				10.2 (13.5%)	-	10.2
その他	-	-	-	-	-	-
合計	628.4	76.9	-347.9	280.5	-3.7	276.8

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1975年11月12日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技 協:	} 経済企画省
無 償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 1 名	※ 1
開発調査	継続 1. エルカホン水力発電所増設計画 (委) 2. チャメレンコ川支流域治水砂防計画 3. ヘスデオトロ谷地農牧業開発計画 4. ホンデュラス港湾改善計画 新規 (事前調査実施予定) 1. 針葉樹林地帯の開発運営と航空写真による賦存状況調査	4 件 (91年度~93年度) (91年度~93年度) (91年度~93年度) (92年度~94年度) 1 件 (93年度~ 年度)	
無償資金協力 基本設計調査	継続 1. サンペドロスーラ市上水施設改善計画 新規 1. 農村地帯給水計画 2. 首都圏周辺部水道建設計画	1 件 (92年度~93年度) 2 件 (93年度~ 年度) (93年度~ 年度)	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 看護教育強化 (保) (90年 9月 1日~95年 8月31日) 新規 (R/D 協力期間開始) 1. 養豚開発 (農) (93年 5月15日~98年 5月14日) 事前調査実施予定 1. 灌漑排水技術センター (農)	1 件 1 件 1 件	
個別専門家派遣	28 名 継続 16 名 新規 12 名	(長期 13 名 短期 3 名) (長期 2 名 短期 10 名)	
ミニプロ 研究協力	継続 1. 休廃止鉱山再評価 (研) (91年 1月18日~94年 1月17日) 2. トルコ-3 地区漁村近代化 (シ) (91年 7月 1日~94年 6月30日) 新規 1. 初等教育教材開発 (研) (93年 月 日~ 年 月 日)	2 件 1 件	

※ 1) 産業振興

ホンデュラス共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	4 件 1. 電気通信用機材 2. 電気・電子実習用機材 3. 河川調査・試験用機材 (小) 4. 冷凍空調実習用機材 (小)	125 百万円 (39 百万円) (66 百万円) (10 百万円) (10 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 53 名 11 名 新規 42 名 一般 42 名 集団 20 名 個別 21 名 第三国研修 1 名 青年招へい 0 名	(うちC/P 16名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
第三国研修	継続 0 件 新規 1 件 1. 灌漑及び排水技術 (個別)	(93年度~ 年度)
青年海外協力隊	継続 127 名 新規 85 名 42 名	
移住事業		

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
技術協力経費	10,775 百万円	2,300 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 1 件 プロジェクト形成調査 1 件 企画調査員 1 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 8 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 8 件 1. 資源開発調査(西部地域)(委) (76年度～79年度) 2. チョルテカ川流域農業開発計画 (77年度～78年度) 3. テグシガルバ新空港建設計画 (77年度～79年度) 4. ラ・モスキチア地区林業資源調査 (80年度～82年度) 5. 水産資源調査 (81年度～82年度) 6. アグアン川流域農業開発計画 (83年度～85年度) 7. コマヤグア県地下水開発計画 (88年度～89年度) 8. コヨラルダム灌漑復旧計画 (88年度～90年度)	継続 (うち終了 1 件) 4 件 1. 地方電気通信網整備計画 (90年度～92年度) 2. チャメレンコ川流域治水砂防計画 (91年度～93年度) 3. ヘスステオトロ盆地農業開発計画 (91年度～93年度) 4. エルカホン水力発電所増設計画(委) (91年度～93年度) 新規 1 件 1. ホンデュラス港湾改善計画 (92年度～94年度)
無償資金協力基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 8 件	継続 2 件 1. 病院網強化計画基本設計調査 (91年度～92年度) 2. 首都圏清掃サービス改善計画 (91年度～92年度) 新規 1 件 1. サンベドロデスーラ市上水施設改善計画 (92年度～93年度)
プロジェクト方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 0 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 (うち終了 1 件) 2 件 1. 農業開発研修センター計画(農) (83年 7月 1日～92年 6月30日) 2. 看護教育強化(保) (90年 9月 1日～95年 8月31日) 新規 0 件
個別専門家派遣	82 名 (経済インフラ 27名 32.93 % 農林業 20名 24.39 % 鉱工業 16名 18.92 %)	28 名 継続 10 名 (長期 10 名 短期 0 名) 新規 18 名 (長期 8 名 短期 10 名)
ミニプロ研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 3 件 1. 金抽出 (ミ) (90年 7月16日～92年 7月16日) 2. 休廃止鉱山再評価 (研) (91年 1月18日～94年 1月17日) 3. トルヒーヨ地区漁村近代化(ミ) (91年 7月 1日～94年 6月30日) 新規 0 件

	累計実績 (1954年度~1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	511 百万円	1 件 1. 電子技術訓練用機材 (小) (3 百万円)
医療特別機材供与	2 件 42 百万円	1 件 1. 医療特別機材 (25 百万円)
研修員受入	一般 392 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名 (経済インフラ 142名 36.22 % 農 林 業 89名 22.70 % 保健医療・福祉 43名 10.97 %)	継 続 59 名 新 規 9 名 一 般 50 名 集 団 50 名 個 別 16 名 (うちC/P 18名) 21 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 13 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始~1991年度までの終了案件 1. 灌漑農業技術 (個別) 1 件 (91年度~91年度)	継 続 0 件 新 規 0 件
青年海外協力隊	459 名 (人的資源 191名 38.13 % 鉱 工 業 113名 17.43 % 農 林 業 95名 16.56 %)	継 続 134 名 新 規 95 名 39 名
移住事業	移住者 2 名 海外開発青年 0 名 本邦研修生 0 名	移住者 0 名 海外開発青年 0 名 本邦研修生 0 名
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度~1991年度実績 1 件	0 件

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	25 件	118.49	5 件	271.49
1988年度	5 件 1. 食糧増産援助 2. 地域中核病院医療整備計画 3. 消防機材整備計画 4. 低所得者住宅建設計画 5. 文化観光省に対する楽器	30.74 (6.00) (16.42) (7.00) (1.00) (0.32)	0 件	
1989年度	8 件 1. 食糧増産援助 2. コパン川下流域開発計画 3. マラリア・デング熱抑制計画 4. 低所得者住宅建設計画 5. 国立マヌエル・ポニージャ劇場に対する音響・照明機材等	24.59 (5.00) (12.60) (5.48) (1.00) (0.41)	0 件	
1990年度	6 件 1. 食糧増産援助 2. ノンプロジェクト援助 3. コマヤグァ県地下水開発計画・1/2 4. 大統領府報道局に対するテレビ番組制作機材 5. 小規模無償(2件)	20.11 (3.50) (5.00) (11.08) (0.46) (0.07)	1 件 1. 構造調整計画	76.25 (76.25)
1991年度	8 件 1. 北部地方橋梁架替計画 2. コマヤグァ県地下水開発計画・2/2 3. 食糧増産援助 4. 小規模無償(5件)	16.80 (9.27) (3.94) (3.50) (0.09)	0 件	
1992年度	9 件 1. 病院網強化計画 2. 首都圏清掃サービス改善計画 3. 食糧増産援助 4. 国立音楽学校に対する楽器 5. 小規模無償(5件)	20.59 (10.67) (5.35) (4.00) (0.47) (0.10)	1 件 1. 債務繰延べ	16.69 (16.69)

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ジャマイカ (Jamaica)
----	-----------------

面積	11千Km ²	国内総生産(GDP)	3,497百万ドル (1991年)	主要輸出品目	アルミ、コーヒー、砂糖	
人口	2,51百万人 (1992年)	一人当たりGNP	1,380ドル (1991年)	日本への輸出	20.1百万ドル (1992年)	
独立年月日	1962年8月6日	GDPの産業別構成	農業 5%, 鉱工業 40%, サービス業 56% (1991年)	日本からの輸入	60.8百万ドル (1992年)	
政体	立憲君主制	産業別雇用	農業 25%, 鉱工業 12%, サービス業 63% (1989~1991年)	外貨準備総額	106百万ドル (1991年)	
民族	アフリカ系黒人(77%), 混血(15%) 等			対外債務残高	4,456百万ドル (1991年)	
宗教・言語	プロテスタント/英語	貿易量	輸出	1,409百万ドル (1991年)	対外債務返済比率	29.4% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=22.1478ジャマイカドル/93年4月末日現在		輸入	2,015百万ドル (1991年)	ODA受取額(対GNP)	4.7% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位:百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.64	-位	7位	0.55	-位	7位	62.28	13位	1位	63.48	22位	2位
1991	0.72	-位	6位	0.34	-位	8位	39.27	20位	1位	40.34	-位	2位
1992	0.87	-位	-位	-	-位	-位	-0.47	-位	-位	0.40	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位:百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
二国間援助 (主要供与国)	307.5 (100.0%)	36.5 (100.0%)	-156.9 (100.0%)	150.6 (100.0%)	23.4	174.0
①米 国	253.0 (82.3%)	19.0 (52.1%)	-199.0 (126.8%)	54.0 (35.8%)	-13.0	41.0
②日 本	1.1 (0.4%)	0.7 (1.9%)	39.3 (-25.0%)	40.3 (26.8%)	-1.5	38.8
③カナダ	27.9 (9.1%)	5.1 (14.0%)	-	27.9 (18.5%)	9.9	37.8
④フランス	1.9 (0.6%)	0.3 (0.8%)	-2.0 (-1.3%)	3.9 (2.6%)	-9.5	-5.6
多国間援助 (主要援助機関)	16.9 (100.0%)	5.7 (100.0%)	-2.3 (100.0%)	14.6 (100.0%)	22.1	36.7
①EEC				8.0 (54.8%)	1.0	9.0
②CarDB				3.3 (22.6%)	8.2	11.5
その他	-	-	0.5	0.5	-8.0	-7.5
合計	324.4	42.4	-158.7	165.6	37.6	203.2

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定 年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極 1987年12月2日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協: 企画庁
無償: 協力隊: 企画庁

*順位はODA純額による。

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
		新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

ジャマイカ に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	1 件 1. 稲作支援用機材 (小)	6 百万円 (6 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	14 名 0 名
	新規	14 名 一般 14 名 { 集団 12 名 (うちC/P 0名) 個別 2 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続 32 名 新規 19 名 13 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績			
技術協力経費		1,124 百万円	142 百万円			
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. ブラックリバーローアマラス農業開発計画 2. リオ・コブレ農業開発計画	2 件 2 件 (83年度～85年度) (85年度～87年度)	継続 新規	(うち終了 0 件)	0 件 0 件	
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 新規	0 件 0 件		
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 新規	(うち終了 0 件)	0 件 0 件	
個別専門家派遣	2 名 [農林業 2名 100%]		0 名	継続 0 名 新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 新規	0 件 0 件		

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	51 百万円	0 件 百万円
医療特別機材供与	2 件 10 百万円	0 件 百万円
研修員受入	一般 81 名 (開発計画・行政 22 名 27.16 % 経済インフラ 13 名 16.05 % 農林業 10 名 12.35 %) 青年招へい 0 名 国際機関 1 名	継続 7 名 新規 0 名 一般 7 名 (集団 5 名 (うちC/P 0名) 個別 1 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 1 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
青年海外協力隊	21 名 (保健医療・福祉 9 名 42.86 % 開発計画・行政 6 名 28.57 % 人的資源 3 名 14.29 %)	継続 27 名 新規 15 名 12 名
移住事業		
開発投融资	1 件 195 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績 1 件	0 件

1. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	5件	2.02	6件	185.38
1988年度	2件 1. 災害緊急援助(ハリケーン被害) 2. 文化訓練センターに対する視聴覚・楽器・写真機材	0.60 (0.27) (0.33)	4件 1. 通信網拡充計画 2. モンテゴベイ上水道事業 3. 緊急復興計画 4. 債務繰延	165.87 (90.59) (47.20) (25.00) (3.08)
1989年度	1件 1. ジャマイカ・ライブラリー・サービスに対する移動図書館車	0.47 (0.47)	0件	
1990年度	1件 1. 西インド大学に対する電子顕微鏡	0.46 (0.46)	1件 1. 農業セクター調整計画	36.17 (36.17)
1991年度	0件		2件 1. 北部ジャマイカ開発計画 2. 債務繰延	91.30 (86.06) (5.24)
1992年度	1件 1. 教育番組制作訓練センターに対する教育番組制作機材	0.47 (0.47)	1件 1. 債務繰延	0.07 (0.07)

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	メキシコ合衆国 (United Mexican States)
----	---------------------------------

面積	1,958千Km ²	国内総生産(GDP)	282,526百万ドル (1991年)	主要輸出品目	原油, 金属, 機械機器, 石油製品
人口	87,840万人 (1991年)	一人当たりGNP	3,030ドル (1991年)	日本への輸出	1,243百万ドル (1992年)
独立年月日	1821年9月27日	GDPの産業別構成	農業 9%, 鉱工業 30%, サービス業 61% (1991年)	日本からの輸入	3,803百万ドル (1992年)
政体	連邦共和制	産業別雇用	農業 22%, 鉱工業 31%, サービス業 47% (1989~1991年)	外貨準備総額	18,052百万ドル (1991年)
民族	白人とインディアの混血, インディア, 白人			対外債務残高	101,737百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語	貿易量	輸出 27,375百万ドル (1992年) 輸入 46,205百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	30.9% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=3.1416ヌボ・ペソ/93年4月末日現在			ODA受取額(対GNP)	0.1% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位:百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	18.17	13位	1位	5.91	-位	2位	-0.01	-位	-位	24.06	-位	2位
1991	20.77	11位	1位	0.54	-位	2位	23.77	23位	2位	45.08	29位	2位
1992	33.12	8位	-位	0.79	-位	-位	26.68	24位	-位	60.59	27位	-位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位:百万ドル)

	贈与 (1)	(1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力					
二国間援助 (主要供与国)	98.8 (100.0%)	64.1 (100.0%)	87.9 (100.0%)	186.6 (100.0%)	2,600.6	2,787.2	
①フランス	16.3 (16.5%)	15.2 (23.7%)	61.4 (70.0%)	77.7 (41.6%)	34.9	112.6	
②日本	21.3 (21.6%)	20.8 (32.4%)	23.8 (27.0%)	45.1 (24.2%)	560.2	605.3	
③米国	31.0 (31.4%)	3.0 (4.7%)	-6.0 (-6.8%)	25.0 (13.4%)	1,018.0	1,043.0	
④スペイン	1.7 (1.7%)	- (%)	17.9 (20.4%)	19.6 (10.5%)	-104.6	-85.0	
多国間援助 (主要援助機関)	36.3 (100.0%)	23.7 (100.0%)	-18.8 (100.0%)	17.5 (100.0%)	1,111.0	1,128.5	
①UNHCR				8.9 (50.9%)	-	8.9	
②EEC				6.2 (35.4%)	-	6.2	
その他	-	-	-	-	-	-	
合計	135.0	87.8	69.1	204.1	3,711.6	3,915.7	

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	1986年12月2日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1993年5月4日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協: 外務省 国際科学技術協力局
無償: 外務省 国際科学技術協力局
協力隊: 外務省 国際科学技術協力局

*順位はODA純額による。

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 1 件 0 名 0 名	※ 1
開発調査	継続 1. マサテバック水力発電所リハビリ計画 (委) (91年度~93年度) 2. テフピルコ地域資源開発調査 (委) (90年度~93年度) 3. 大気汚染対策燃焼技術導入計画 (委) (92年度~95年度) 新規 1. メキシコ連邦区下水処理計画調査 (93年度~94年度)	3 件 1 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続 新規	0 件 0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 沙漠地域農業開発計画 (農) (90年 3月 1日~95年 2月 28日) 2. メキシコ地震防災 (社) (90年 4月 1日~95年 3月 31日) 3. 教育テレビ研修センター (社) (91年 4月 1日~96年 3月 31日) 4. 家族計画・母子保健プロジェクト (人) (92年 4月 1日~97年 3月 31日) 5. 選鉱場操業管理技術 (産) (92年 8月 17日~96年 8月 16日) 新規 (R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定 1. 職業訓練指導者養成センター (社) 2. 農業近代化訓練計画 (農) 3. 環境研究研修センター (社)	5 件 0 件 3 件	
個別専門家派遣	49 名 継続 16 名 新規 33 名	〔長期 14 名 短期 2 名 〔長期 7 名 短期 26 名	
ミニプロ 研究協力	継続 1. 小規模米作近代化技術 (ニ) (90年 8月 28日~93年 8月 27日) 2. 金属材料技術 (研) (91年 9月 1日~94年 8月 31日) 3. 養蚕技術 (ニ) (91年 8月 1日~94年 7月 31日) 新規	3 件 0 件	

※ 1) 農業開発

メキシコ合衆国

に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	3 件 1. セラミック研究用機材 2. 鋳造職業訓練用機材 3. 農業機械性能試験用機材	208 百万円 (56 百万円) (75 百万円) (77 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 233 名 52 名 新規 181 名 一般 181 名 〔集団 98 名 個別 52 名 (うちC/P 31名 うちC/S 0名 うち国別特設等 0名) 特別案件 30 名 (日墨交流計画) 第三国研修 1 名 青年招へい 0 名	
第三国研修	継続 1. デジタル伝送工学 (集団) (89年度~93年度) 2. 港湾水理 (集団) (88年度~93年度) 3. 光ファイバー及び通信衛星 (個別) (92年度~93年度) 新規 1. デジタル通信ネットワークの計画・設計 (個別) (93年度~ 年度)	3 件 1 件
青年海外協力隊	0 名 継続 0 名 新規 0 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績	
技術協力経費		25,114 百万円		2,806 百万円	
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 2 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 1 件 1 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 詳細別紙	22 件 20 件		継続 (うち終了 0 件) 1. テフビルコ地域資源開発調査 (委) 2. マサテベック水力発電所リハビリ計画 (委) 新規 1. 大気汚染対策燃焼技術導入計画 (委)	2 件 (90年度～93年度) (91年度～93年度) 1 件 (92年度～95年度)
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	2 件		継続 新規 1. カルメン漁業調査研究センター整備計画	0 件 1 件 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 選鉱精錬技術育成 (産) (79年12月5日～84年12月4日) 2. 家畜衛生センター計画 (農) (81年6月1日～87年5月31日) 3. 日墨技術教育センター (社) (82年4月1日～87年3月31日) 4. 港湾水利センター (社) (84年7月1日～88年6月30日) 5. 人口活動促進 (人) (84年7月4日～88年9月30日) 6. 未利用地硫化鉄開発技術 (産) (86年2月18日～90年2月17日)	7 件 6 件		継続 (うち終了 0 件) 1. 沙漠地域農業開発計画 (農) (90年3月1日～95年2月28日) 2. メキシコ地震防災 (社) (90年4月1日～95年3月31日) 3. 教育テレビ研修センター (社) (91年4月1日～96年3月31日) 新規 1. 家族計画・母子保健プロジェクト (人) (92年4月1日～97年3月31日) 2. 選鉱場操業管理技術 (産) (92年8月17日～96年8月16日)	3 件 (90年3月1日～95年2月28日) (90年4月1日～95年3月31日) (91年4月1日～96年3月31日) 2 件 (92年4月1日～97年3月31日) (92年8月17日～96年8月16日)
個別専門家派遣	412 名 (経済インフラ 177名 42.96% 鉱工業 70名 16.99% 水産 52名 12.62%)			39 名 継続 22 名 新規 17 名 (長期 20 名 短期 2 名 長期 3 名 短期 14 名)	
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続 1. 小規模米作近代化技術 (ミ) (90年8月28日～93年8月27日) 2. 金属材料技術 (研) (91年9月1日～94年8月31日) 3. 養蚕技術 (ミ) (91年8月1日～94年7月31日) 新規	3 件 (90年8月28日～93年8月27日) (91年9月1日～94年8月31日) (91年8月1日～94年7月31日) 0 件

メキシコ合衆国 に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績		
単独機材供与		429 百万円	0 件	(百万円)	
医療特別機材供与	3 件	87 百万円	0 件	百万円	
研修員受入	一般	2,779 名	<ul style="list-style-type: none"> 〔 鉱工業 717名 25.80% 〕 〔 経済インフラ 735名 26.45% 〕 〔 水産 345名 9.82% 〕 	継続 256 名 新規 203 名 一般 176 名 〔 集団別 83 名 (うちC/P 30名) 〕 個別 44 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 特別案件 27 名 〔 第三国研修 22 名 〕 青年招へい 0 名 国際機関 27 名	
	青年招へい	0 名			
	国際機関	7 名			
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 1. 地震災害対策 (集団) 2 件 (86年度～86年度) 2. 選鉱分析 (集団) (87年度～91年度)		継続 1. デジタル伝送工学 (集団) 2. 港湾水理 (集団) 新規 1. 光ファイバー及び通信衛星 (個人)	2 件 (76年度～93年度) (88年度～93年度) 1 件 (92年度～93年度)	
青年海外協力隊	0 名		継続 0 名 新規 0 名		
移住事業	移住者 20 名 海外開発青年 12 名 本邦研修生 16 名		移住者 0 名 海外開発青年 5 名 本邦研修生 5 名		
開発投融资	0 件 百万円		0 件 百万円		
緊急援助	1985年度～1991年度実績 2 件		0 件		

III. 実績・別紙 (1954年度～1991年度)

開 発 調 査	
1954年度開始～1991年度までの終了案件	22 件
1974年度開始～1991年度までの終了案件	20 件
1. メキシコ市内通勤鉄道建設計画	(77年度～78年度)
2. 近郊鉄道計画	(79年度～79年度)
3. 幹線鉄道電化計画	(80年度～80年度)
4. ラグーナ地域綿織維工業開発計画調査 (委)	(80年度～81年度)
5. グレロ州硫化鉄鉱開発計画調査 (委)	(80年度～81年度)
6. 臨海工業地帯建設に係る技術協力計画	(80年度～82年度)
7. グァナファト州高速鉄道開発計画	(82年度～84年度)
8. トックスバン工業港開発計画	(82年度～83年度)
9. マンサニージョ港開発計画	(84年度～85年度)
10. ラ・プリマベラ地熱開発計画調査 (委)	(84年度～88年度)
11. ラサロカルデナス港修繕ドック整備計画	(86年度～87年度)
12. メキシコ市大気汚染対策	(86年度～88年度)
13. 北部地域資源開発調査 (委)	(75年度～78年度)
14. パチュカ地域資源開発調査 (委)	(79年度～82年度)
15. ハリスコ地域資源開発調査 (委)	(84年度～86年度)
16. アルセリア地域資源開発調査 (委)	(86年度～90年度)
17. 太平洋港湾整備計画	(88年度～90年度)
18. CFM選鉱場近代化計画 (委)	(88年度～90年度)
19. 大気汚染固定発生源対策計画調査 (委)	(89年度～91年度)
20. 鉱山公害対策計画 (委)	(90年度～91年度)

メキシコ合衆国 に対する国際協力事業団事業

プロジェクト方式技術協力	
1954年度開始～1991年度までの終了案件	0 件
1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件

メキシコ合衆国

に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	12件	18.36	3件	306.42
1988年度	2件 1. 地震防災センター設立計画 2. メキシコ国立自治大学経済研究所に対するパーソナル・コンピュータ	12.90 (12.46) (0.44)	0件	
1989年度	3件 1. 災害緊急援助(中米難民救済) 2. 南東フィル交響楽団に対する楽器 3. メキシコ国立自治大学文化センターに対する視聴覚機材	3.72 (3.00) (0.44) (0.28)	0件	
1990年度	2件 1. メキシコ国立テレビ院に対するテレビ・カメラ機材 2. 体育庁に対するスポーツ医学研究機材	1.00 (0.50) (0.50)	3件 1. メキシコ首都圏大気汚染対策計画 2. メキシコ国鉄機関車修復計画 3. 債務繰延	815.11 (693.38) (61.86) (59.87)
1991年度	2件 1. カリージョ・ヒル美術館に対するビデオ機材 2. エミリオ・ラバサ市民劇場に対する視聴覚・照明機材	0.94 (0.47) (0.47)	0件	
1992年度	3件 1. シウダーデルカルメン漁業調査研究センター整備計画 2. 国立自治大学に対する語学教育用機材 3. ペラクルス文化庁に対する視聴覚機材	6.29 (5.40) (0.48) (0.41)	3件 1. モンテレイ上下水道計画 2. メキシコ国鉄機関車修復計画・III 3. メキシコ首都圏植林計画	329.13 (134.82) (90.28) (104.03)

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ニカラグア共和国 (Republic of Nicaragua)
----	------------------------------------

面積	130千Km ²	国内総生産 (GDP)	6,950百万ドル (1991年)	主要輸出品目	コーヒー, 綿花, 砂糖
人口	3.88百万人 (1992年)	一人当たりGNP	460ドル (1991年)	日本への輸出	23.5百万ドル (1992年)
独立年月日	1821年9月15日	GDPの産業別構成	農業 30%, 鉱工業 23% サービス業 47% (1991年)	日本からの輸入	44.1百万ドル (1992年)
政体	共和制	産業別雇用	農業 46%, 鉱工業 16% サービス業 38% (1989~1991年)	外貨準備総額	-百万ドル (1991年)
民族	インディアとの混血(71%), 白人, 黒人, インディア			対外債務残高	10,446百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語	貿易量		輸出	235百万ドル (1992年)
通貨単位・為替レート	1US\$=6.1115COP 93年4月末日現在			輸入	730百万ドル (1992年)
				ODA受取額 (対GNP)	12.0% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.93	-位	11位	-	-位	-位	-	-位	-位	0.93	-位	15位
1991	1.98	-位	9位	14.28	-位	9位	31.79	21位	1位	48.05	27位	3位
1992	4.13	-位	-位	11.64	-位	-位	38.29	18位	-位	54.06	28位	-位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	866.3 (100.0%)	88.9 (100.0%)	-167.0 (100.0%)	699.3 (100.0%)	83.4	782.7
①米国	598.0 (69.0%)	31.0 (34.9%)	-219.0 (131.1%)	379.0 (54.2%)	-	379.0
②スウェーデン	57.5 (6.6%)	1.4 (1.6%)	- ()	57.5 (8.2%)	-1.7	55.8
③日本	16.3 (1.9%)	2.0 (2.2%)	31.8 (-19.0%)	48.1 (6.9%)	0.4	48.5
④ドイツ	18.2 (2.1%)	14.8 (16.6%)	22.9 (-13.7%)	41.1 (5.9%)	88.4	129.5
多国間援助 (主要援助機関)	54.1 (100.0%)	29.3 (100.0%)	87.7 (100.0%)	141.8 (100.0%)	-122.9	18.9
①IDA				52.0 (36.7%)	-	52.0
②IDB				36.0 (25.4%)	-13.2	22.8
その他	-	-	-	-	-	-
合計	920.4	118.2	-79.3	841.1	-39.5	801.6

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定 年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極 1991年7月16日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協: } 対外協力省
無償: }
協力隊: }

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続 1. マナグァ市上水道整備計画 2. ラレイナガ水力発電所開発計画(委) 3. ニカラグァ道路網整備計画 新規(事前調査実施予定) 1. マナグァ市廃棄物処理機能強化計画	3 件 (90年度~93年度) (91年度~ 年度) (92年度~94年度) 1 件 (93年度~ 年度)	
無償資金協力 基本設計調査	継続 新規 1. マサヤ市河川改修・雨水排水改善計画 2. ネハバ・イサバ間橋梁建設計画	0 件 2 件 (93年度~ 年度) (93年度~ 年度)	
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D 協力期間) 新規(R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定	0 件 0 件 0 件	
個別専門家派遣	5 名 継続 3 名 新規 2 名	長期 3 名 短期 0 名 長期 2 名 短期 0 名	
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件	

ニカラグァ共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件 1. 情報処理用機材(小)	4.5百万円 (4.5百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 37 名 8 名 新規 29 名 一般 29 名 { 集団 17 名 個別 12 名 (うちC/P 5名) 第三国研修 0 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 青年招へい 0 名	
第三国研修	継続 新規	0 件 0 件
青年海外協力隊	継続 27 名 9 名 新規 18 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
技術協力経費		909 百万円		684 百万円	
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 3 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続 (うち終了 0 件) 2 件 1. マナグァ市上水道整備計画 (90年度～93年度) 2. ラレイナガ水力発電所開発計画 (委) (91年度～ 年度) 新規 1 件 1. ニカラグァ道路網整備計画 (92年度～94年度)	
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	3 件		継続 0 件 新規 2 件 1. レオン市農道基盤復旧計画 (92年度～92年度) 2. カラソ台地地下水開発計画 (92年度～92年度)	
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続 (うち終了 0 件) 0 件 新規 0 件	
個別専門家派遣	15 名 (水産 10名 66.67% 経済インフラ 2名 13.33% 農林業 2名 13.33%)			7 名 継続 2 名 (長期 2 名 短期 0 名) 新規 5 名 (長期 1 名 短期 4 名)	
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続 0 件 新規 0 件	

ニカラグァ共和国 に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	9 百万円	1 件 1. 地震観測用機材 (90 百万円)
医療特別機材供与	1 件 14 百万円	0 件 百万円
研修員受入	一般 191 名 (経済インフラ 58名 30.37 % 農林業 33名 17.28 % 開発計画・行政 26名 13.61 %) 青年招へい 0 名 国際機関 1 名	継続 35 名 新規 29 名 一般 29 名 団別 16 名 (うちC/P 4名) 個別 5 名 (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 8 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
青年海外協力隊	12 名 (人的資源 4名 33.33 % 開発計画・行政 2名 16.67 % 経済インフラ 2名 16.67 % 鉱工業 2名 16.67 %)	継続 15 名 新規 8 名 7 名
移住事業		
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績 0 件	1. 地震・津波 1 件

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	4件	6.23	1件	75.00
1988年度	1件 1. 災害緊急援助(ハリケーン被害)日赤経由	0.20 (0.20)	0件	
1989年度	1件 1. 食糧増産援助(WFP経由)	3.00 (3.00)	0件	
1990年度	7件 1. 食糧増産援助 2. ノンプロジェクト援助 3. マナグア市公共輸送力増強計画 4. 低所得者住宅建設計画 5. 幼児栄養改善計画 等	26.55 (5.00) (9.00) (6.04) (4.00) (2.00)	0件	
1991年度	8件 1. 食糧増産援助 2. 道路保守整備計画・1/2 3. 医療機材整備計画・1/2 4. マナグア市ゴミ収集機材整備計画 5. 低所得者住宅建設計画 等	20.89 (5.00) (4.77) (4.53) (4.03) (2.00)	1件 1. 構造調整計画	97.00 (97.00)
1992年度	12件 1. ノンプロジェクト援助 2. 医療機材整備計画・2/2 3. 食糧増産援助 4. 道路保守整備計画・2/2 5. 低所得者住宅建設計画 等	25.32 (9.00) (5.40) (5.00) (2.80) (2.00)	0件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	パナマ共和国 (Republic of Panama)
----	-------------------------------

面積	77千Km ²	国内総生産 (GDP)	5,544百万ドル (1991年)	主要輸出品目	精油, パナナ, 海老	
人口	2,530万人 (1992年)	一人当たりGNP	2,130ドル (1991年)	日本への輸出	132百万ドル (1992年)	
独立年月日	1903年11月3日	GDPの産業別構成	農業 10%, 鉱工業 11% サービス業 79% (1991年)	日本からの輸入	4,290百万ドル (1992年)	
政体	共和制	産業別雇用	農業 12%, 鉱工業 21% サービス業 67% (1989~1991年)	外貨準備総額	499百万ドル (1991年)	
民族	混血(65%), 黒人, 白人, インディオ等			対外債務残高	6,791百万ドル (1991年)	
宗教・言語	カトリック/スペイン語	貿易量	輸出	4,140百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	3.9% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1.00パナマバコ 93年4月末日現在		輸入	5,190百万ドル (1992年)	ODA受取額 (対GNP)	1.8% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	2.33	-位	1位	-	-位	-位	-	-位	-位	2.33	-位	3位
1991	5.75	-位	2位	0.05	-位	-位	-	-位	-位	5.80	-位	3位
1992	9.58	29位	-位	0.75	-位	-位	51.12	13位	-位	61.44	25位	-位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	107.4 (100.0%)	33.5 (100.0%)	5.1 (100.0%)	112.5 (100.0%)	1,179.3	1,291.8
①米 国	96.0 (89.4%)	25.0 (74.6%)	-	96.0 (85.3%)	469.0	565.0
②ス ペ イ ン	0.4 (0.4%)	-	5.5 (107.9%)	5.9 (5.2%)	-21.9	-16.0
③日 本	5.8 (5.4%)	5.8 (17.5%)	-	5.8 (5.1%)	660.0	665.8
④ド イ ツ	2.2 (2.0%)	1.6 (4.8%)	-0.3 (-5.9%)	1.9 (1.7%)	-12.2	-10.3
多国間援助 (主要援助機関)	4.2 (100.0%)	3.5 (100.0%)	-10.0 (100.0%)	-5.8 (100.0%)	-49.4	-55.2
①UNDP				1.7 (-29.3%)	-	1.7
②UNTA				1.2 (-19.0%)	-	1.1
その他	-	-	-	-	-	-
合計	111.6	36.9	-4.9	106.7	1,129.9	1,236.6

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1986年7月31日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技 協:	経済企画省 (国際技術協力部)
無 償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続 1. パナマ運河代替案調査 (85年度～93年度) 2. クリストバル港管理運営システム調査 (91年度～93年度) 3. パナマ・コロン間高速道路プロジェクト調査 (92年度～93年度) 新規 (事前調査実施予定) 1. パナマ沿岸域観光開発計画 (93年度～ 年度)	3 件 1 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続 新規	0 件 0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 電気通信訓練センター (社) (90年 8月 1日～94年 7月31日) 新規 (R/D 協力期間開始) 1. 航海学校 (社) (93年 月 日～ 年 月 日) 2. 造林技術開発訓練 (農) (93年 月 日～ 年 月 日) 事前調査実施予定	1 件 2 件 0 件	
個別専門家派遣	14 名 継続 8 名 新規 6 名	長期 8 名 短期 0 名 長期 1 名 短期 5 名	
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件	

パナマ共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 45 名 5 名 新規 40 名 一般 40 名 集団 22 名 個別 17 名 (うちC/P 13名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 1 名 青年招へい 0 名	
第三国研修	継続 新規	0 件 0 件
青年海外協力隊	継続 48 名 新規 29 名 19 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績	
技術協力経費		8,933 百万円		1,198 百万円	
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 1 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. ベタキージャ地域開発計画調査(委) 2. カリブ海沿岸地区地図作成事業 3. パナマ首都圏都市交通計画 4. 短波放送施設建設計画 5. パナマ市南部回廊建設計画 6. 林業資源調査 7. 大西洋岸漁業資源調査 8. 石炭火力発電開発計画調査(委)	8 件 8 件 (76年度～76年度) (78年度～80年度) (83年度～84年度) (84年度～84年度) (86年度～88年度) (82年度～84年度) (80年度～84年度) (85年度～86年度)		継続 (うち終了 0 件) 2 件 1. パナマ運河代替案調査 (85年度～93年度) 2. クリスタバル港管理運営システム調査 (91年度～93年度) 新規 1 件 1. パナマ・コロロン間高速道路プロジェクト調査 (92年度～93年度)	
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続 1 件 1. 水産流通基盤整備計画 (91年度～92年度) 新規 0 件	
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 国営教育テレビ放送計画(社) 2. 職業訓練センター(社)	2 件 2 件 (81年 2月11日～86年 2月10日) (82年 8月26日～89年 8月25日)		継続 (うち終了 0 件) 1 件 1. 電気通信訓練センター(社) (90年 8月 1日～94年 7月31日) 新規 0 件	
個別専門家派遣	79 名 (経済インフラ 48名 60.76 % 鉱工業 12名 15.19 % 商業・観光 6名 7.59 %)			9 名 継続 7 名 新規 2 名 (長期 7 名 短期 0 名 (長期 2 名 短期 0 名)	
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続 0 件 新規 0 件	

パナマ共和国 に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績												
単独機材供与	288 百万円	0 件 百万円												
医療特別機材供与	4 件 9.4 百万円	0 件 百万円												
研修員受入	一般 517 名 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>（経済インフラ</td> <td>246名</td> <td>47.58 %</td> </tr> <tr> <td>保健医療・福祉</td> <td>49名</td> <td>9.48 %</td> </tr> <tr> <td>人的資源</td> <td>43名</td> <td>8.32 %</td> </tr> </table> 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	（経済インフラ	246名	47.58 %	保健医療・福祉	49名	9.48 %	人的資源	43名	8.32 %	継続 51 名 6 名 新規 45 名 45 名 （うちC/P 8名） （うちC/S 0名） （うち国別特設等 0名） （うち個別 22 名） 12 名 （うちC/P 8名） （うちC/S 0名） （うち国別特設等 0名） 第三国研修 11 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名			
（経済インフラ	246名	47.58 %												
保健医療・福祉	49名	9.48 %												
人的資源	43名	8.32 %												
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件												
青年海外協力隊	14 名 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>（農林業</td> <td>5名</td> <td>35.71 %</td> </tr> <tr> <td>経済インフラ</td> <td>4名</td> <td>28.57 %</td> </tr> <tr> <td>人的資源</td> <td>2名</td> <td>14.29 %</td> </tr> <tr> <td>保健医療</td> <td>2名</td> <td>14.29 %</td> </tr> </table>	（農林業	5名	35.71 %	経済インフラ	4名	28.57 %	人的資源	2名	14.29 %	保健医療	2名	14.29 %	継続 34 名 新規 14 名 20 名
（農林業	5名	35.71 %												
経済インフラ	4名	28.57 %												
人的資源	2名	14.29 %												
保健医療	2名	14.29 %												
移住事業														
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円												
緊急援助	1985年度～1991年度実績 1 件	0 件												

パナマ共和国 に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	6 件	6.53	0 件	
1988年度	1 件 1. 災害緊急援助 (飢餓救済) 日赤経由	0.27 (0.27)	0 件	
1989年度	0 件		0 件	
1990年度	1 件 1. 文化庁に対する楽器	0.45 (0.45)	0 件	
1991年度	2 件 1. パナマ教育庁に対する体育器材 2. 災害緊急援助 (地震災害)	0.56 (0.50) (0.06)	1 件 1. 経済復興計画	129.50 (129.50)
1992年度	1 件 1. アナジャンシ劇場に対する音響・照明機材	0.47 (0.47)	0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	パラグアイ共和国 (Republic of Paraguay)
----	-----------------------------------

面積	407千Km ²	国内総生産(GDP)	6,254百万ドル (1991年)	主要輸出品目	大豆, 綿花, 木材
人口	4.93百万人 (1992年)	一人当たりGNP	1,270ドル (1991年)	日本への輸出	17.4百万ドル (1992年)
独立年月日	1811年5月14日	GDPの産業別構成	農業 22%, 鉱工業 24%, サービス業 54% (1991年)	日本からの輸入	145.9百万ドル (1992年)
政体	共和制	産業別雇用	農業 48%, 鉱工業 21%, サービス業 31% (1989~1991年)	外貨準備総額	974百万ドル (1991年)
民族	メスティソ(97%), 白人等			対外債務残高	2,177百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語, グアラニー語	貿易量	輸出 1,100百万ドル (1992年) 輸入 1,575百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	11.9% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1,726.58グアラニー/93年4月末日現在			ODA受取額(対GNP)	2.3% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	19.03	12位	1位	0.94	-位	1位	6.40	-位	1位	26.37	-位	1位
1991	21.20	10位	1位	11.15	14位	1位	17.57	27位	2位	49.92	24位	1位
1992	30.73	9位	-位	8.53	-位	-位	11.69	30位	-位	50.96	29位	1位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	56.8 (100.0%)	39.6 (100.0%)	70.8 (100.0%)	127.6 (100.0%)	-27.5	100.1
①イタリア	0.8 (1.4%)	0.5 (1.3%)	56.4 (79.7%)	57.2 (44.8%)	37.0	94.2
②日本	32.4 (57.0%)	21.2 (53.6%)	17.6 (24.9%)	49.9 (39.1%)	-11.0	38.9
③ドイツ	13.9 (24.5%)	13.0 (32.8%)	-1.0 (-1.4%)	13.0 (10.1%)	-3.3	9.7
④米 国	3.0 (5.3%)	2.0 (5.0%)	-2.0 (-2.8%)	1.0 (0.8%)	-	1.0
多国間援助 (主要援助機関)	9.4 (100.0%)	7.0 (100.0%)	7.7 (100.0%)	17.1 (100.0%)	-35.6	-18.5
①IDB	-	-	-	11.8 (69.0%)	-5.3	7.1
②WFP	-	-	-	2.2 (12.9%)	-	2.2
その他	-	-	-	-	-	-
合計	66.2	46.6	78.5	144.7	-63.1	81.6

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	1979年2月8日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1978年2月24日締結
(3) 新移住協定	1989年10月9日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技 協:	大統領府企画庁
無 償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 2 件 0 名 1 名	※ 1 ※ 2
開発調査	継続 1. ローア・チャコ地域農牧業総合開発計画 (90年度～93年度) 2. 教育テレビ放送網整備計画 (92年度～93年度) 3. 幹線道路整備計画 (92年度～ 年度) 4. アスンシオン首都圏廃棄物処理総合改善計画 (92年度～ 年度) 新規 0 件	4 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続 新規 1. イタプア県農道整備計画 (93年度～ 年度)	0 件 1 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 中部パラグアイ森林造成計画 (農) (87年 6月25日～94年12月24日) 2. 農牧統計強化計画 (農) (90年 3月 1日～95年 2月28日) 3. 主要穀物生産強化計画 (農) (90年 6月 1日～95年 5月31日) 4. 青果物流通改善計画 (産) (91年 3月 6日～96年 3月 5日) 5. 繊維産業品質管理計画 (産) (92年 2月28日～97年 2月27日) 6. 電気通信訓練センター (社) (92年 4月 1日～97年 3月31日) 新規 (R/D 協力期間開始) 1. ビラール南部小農地域モデル農村開発・環境改善 (農) (93年 月 日～ 年 月 日) 2. 感染症研究 (保) (93年 月 日～ 年 月 日) 事前調査実施予定 1. 感染症研究 (保)	6 件 2 件 1 件	
個別専門家派遣	51 名 継続 30 名 (長期 27 名 短期 3 名) 新規 21 名 (長期 6 名 短期 15 名)		
ミニプロ 研究協力	継続 1. ヤシレタ動物保護研究 (研) (91年10月 1日～94年 9月30日) 2. トマト害虫防除計画 (研) (91年 9月 6日～94年 9月 5日) 3. 養蜂開発計画 (ニ) (92年 3月 1日～95年 2月28日) 新規 0 件	3 件	

※ 1) 教員再教育と教員養成校強化総合計画、保健医療分野
※ 2) W I D

パラグアイ共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	4 件 1. 看護演習用機材 (小) 2. 人口センサス用機材 (小) 3. 農業気象観測用機材 4. 電波監視用機材	86 百万円 (6 百万円) (10 百万円) (22 百万円) (48 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 119 名 23 名 新規 96 名 一般 96 名 { 集団 49 名 個別 45 名 (うちC/P 41名 (うちC/S 0名 (うち国別特設等 0名) 第三国研修 2 名 青年招へい 0 名	
第三国研修	継続 新規 1. 一般板金加工 (個別)	0 件 1 件 (93年度～ 年度)
青年海外協力隊	継続 110 名 新規 81 名 29 名	
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
技術協力経費		33,949 百万円	3,838 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 1 件 0 名 1 名	プロジェクト確認調査 1 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 2 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 詳細別紙	25 件 20 件	継続 (うち終了 0 件) 2 件 1. ローア・チャコ地域農牧業総合開発計画 (90年度～93年度) 2. 教育テレビ放送網整備計画 (91年度～93年度) 新規 2 件 1. 幹線道路建設事業計画 (92年度～ 年度) 2. アスンシオン首都圏廃棄物処理総合改善計画 (92年度～ 年度)
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件	継続 0 件 新規 1 件 1. 医療救急機材整備計画 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1. 職業訓練センター (社) (78年 2月24日～83年 2月23日) 2. 南部パラグアイ林業開発計画 (農) (79年 3月16日～87年 3月15日) 3. 南部パラグアイ農業開発計画 (農) (79年 3月16日～88年 3月15日) 4. 厚生省中央研究所 (保) (80年 8月18日～87年 8月17日) 5. アスンシオン市中央食品卸売市場改善計画 (産) (81年12月 7日～88年12月 6日) 6. 家畜繁殖改善計画 (農) (82年12月 3日～89年12月 2日)	7 件 6 件	継続 (うち終了 1 件) 6 件 1. 中部パラグアイ森林造成計画 (農) (87年 6月25日～94年12月24日) 2. シャガス病等寄生虫研究プロジェクト (保) (88年 3月 4日～93年 3月 3日) 3. 農牧統計強化計画 (農) (90年 3月 1日～95年 2月28日) 4. 主要穀物生産強化計画 (農) (90年 6月 1日～95年 5月31日) 5. 青果物流通改善計画 (産) (91年 3月 6日～96年 3月 5日) 6. 繊維産品品質管理 (産) (92年 2月28日～97年 2月27日) 新規 1 件 1. 電気通信訓練センター (社) (92年 4月 1日～97年 3月31日)
個別専門家派遣	229 名 (農林業 94名 41.05 % 経済インフラ 53名 23.14 % 保健医療・福祉 46名 20.09 %)		43 名 継続 21 名 (長期 20 名 短期 1 名) 新規 22 名 (長期 11 名 短期 11 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続 3 件 1. ヤシレタ動物保護研究 (研) (91年10月 1日～94年 9月30日) 2. トマト害虫防除計画 (研) (91年 9月 6日～94年 9月 5日) 3. 養蜂開発計画 (ミ) (92年 3月 1日～95年 2月28日) 新規 0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績										
単独機材供与	544 百万円		4 件 1. 農機具開発改良用機材 2. 飼料生産用機材 3. 医療用機材 4. 看護演習用機材 (小)	68 百万円 (17 百万円) (19 百万円) (27 百万円) (5 百万円)									
医療特別機材供与	8 件	249 百万円	1 件 1. 厚生省救急病院医療用機材	33 百万円 (33 百万円)									
研修員受入	一般 1,061 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	<table border="0"> <tr> <td>(農 林 業</td> <td>281名</td> <td>26.48 %</td> </tr> <tr> <td>(経 済 インフラ</td> <td>256名</td> <td>24.13 %</td> </tr> <tr> <td>(保 健 医 療 ・ 福 祉</td> <td>164名</td> <td>15.46 %</td> </tr> </table>	(農 林 業	281名	26.48 %	(経 済 インフラ	256名	24.13 %	(保 健 医 療 ・ 福 祉	164名	15.46 %	継 続 129 名 新 規 112 名 一 般 112 名 集 団 51 名 個 別 44 名 第三国研修 17 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名 (うちC/P 41名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)	
(農 林 業	281名	26.48 %											
(経 済 インフラ	256名	24.13 %											
(保 健 医 療 ・ 福 祉	164名	15.46 %											
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件		継 続	0 件									
			新 規	0 件									
青年海外協力隊	383 名	<table border="0"> <tr> <td>(人 的 資 源</td> <td>152名</td> <td>39.69 %</td> </tr> <tr> <td>(農 林 業</td> <td>136名</td> <td>35.51 %</td> </tr> <tr> <td>(保 健 医 療 ・ 福 祉</td> <td>42名</td> <td>10.97 %</td> </tr> </table>	(人 的 資 源	152名	39.69 %	(農 林 業	136名	35.51 %	(保 健 医 療 ・ 福 祉	42名	10.97 %	継 続 124 名 新 規 86 名 38 名	
(人 的 資 源	152名	39.69 %											
(農 林 業	136名	35.51 %											
(保 健 医 療 ・ 福 祉	42名	10.97 %											
移住事業	移住者 7,092 名 海外開発青年 29 名 本邦研修生 110 名		移住者 6 名 海外開発青年 7 名 本邦研修生 11 名										
開発投融资	10 件	1,001 百万円	0 件	百万円									
緊急援助	1985年度～1991年度実績 0 件		1. 洪水	1 件									

III. 実績・別紙 (1954年度～1991年度)

開 発 調 査	
1954年度開始～1991年度までの終了案件	25 件
1974年度開始～1991年度までの終了案件	20 件
1. ラ・コルメナ道路アフターケア	(76年度～76年度)
2. 船舶増強計画	(77年度～78年度)
3. ストロエスネル新空港建設計画・東部国際空港建設計画 (委)	(79年度～79年度)
4. 繊維産業振興計画調査 (委)	(80年度～81年度)
5. 北東部林業資源調査	(80年度～83年度)
6. 電気通信拡充計画	(80年度～83年度)
7. 電気通信・放送拡充計画	(81年度～83年度)
8. イボア湖北西部農業開発計画	(80年度～81年度)
9. ヤシレタダム隣接地域農業総合開発計画	(82年度～84年度)
10. カピバリ地区森林造成計画	(83年度～84年度)
11. アスンシオン首都圏都市交通整備計画 (委)	(84年度～86年度)
12. アスンシオン市雨水排水施設整備計画	(85年度～86年度)
13. 肥料プラント建設計画調査 (委)	(85年度～87年度)
14. イタブア県中部地域主要穀物増産計画	(85年度～87年度)
15. アスンシオン首都圏都市交通施設整備計画	(87年度～88年度)
16. イバカライ湖流域水質汚濁対策計画	(87年度～89年度)
17. ラ・コルメナ地区農村総合整備計画	(88年度～89年度)
18. 石油精製品市場計画調査 (委)	(88年度～88年度)
19. 首都圏配電網整備計画 (委)	(88年度～90年度)
20. 総合交通計画調査 (委)	(89年度～91年度)

プロジェクト方式技術協力	
1954年度開始～1991年度までの終了案件	0 件
1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	29 件	130.71	9 件	499.85
1988年度	2 件 1. 食糧増産援助 2. 国立古文書館に対する古文書保存・修復機材	4.44 (4.00) (0.44)	0 件	
1989年度	3 件 1. 食糧増産援助 2. 小規模無償 (2件)	4.07 (4.00) (0.07)	1 件 1. 全国道路整備事業計画	96.96 (96.96)
1990年度	4 件 1. 食糧増産援助 2. ラ・コルメナ農村総合整備計画・1/2 3. 国立美術館に対する美術品修復・保存及び空調機材 4. 小規模無償 (1件)	7.48 (2.00) (5.26) (0.18) (0.04)		
1991年度	9 件 1. ラ・コルメナ農村総合整備計画・2/2 2. 電気通信学園拡充計画・1/2 3. 食糧増産援助 4. 国営ラジオ放送局に対する文化番組制作機材 5. 小規模無償 (5件)	14.03 (6.21) (4.28) (3.00) (0.48) (0.06)	0 件	
1992年度	5 件 1. 電気通信学園拡充計画・2/2 2. 食糧増産援助 3. アスンシオン音楽学校に対する楽器 4. 小規模無償 (2件)	13.40 (9.49) (3.50) (0.35) (0.06)	0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ペルー共和国 (Republic of Peru)
----	-----------------------------

面積	1,285千Km ²	国内総生産(GDP)	48,366百万ドル (1991年)	主要輸出品目	鉱物, 石油, 水産物
人口	22.77百万人 (1992年)	一人当たりGNP	1,070ドル (1991年)	日本への輸出	345百万ドル (1992年)
独立年月日	1821年7月28日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	224百万ドル (1992年)
政体	共和制	産業別雇用	農業 35 %, 鉱工業 12 % サービス業 53 % (1989~1991年)	外貨準備総額	3,090百万ドル (1991年)
民族	インディオ (47%), メスチソ (40%), 白人等			対外債務残高	20,709百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語, ケチュア語, アイマラ語	貿易量	輸出 3,335百万ドル (1992年) 輸入 3,970百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	27.7% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1.945ヌボソル 93年4月末日現在			ODA受取額 (対GNP)	1.2% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	19.09	11位	4位	20.35	22位	4位	0.35	-位	6位	39.79	-位	4位
1991	18.79	14位	4位	31.60	-位	2位	302.47	7位	1位	352.85	9位	1位
1992	15.02	23位	3位	40.13	14位	-位	99.65	9位	-位	154.80	10位	-位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	299.8 (100.0%)	106.0 (100.0%)	282.6 (100.0%)	582.3 (100.0%)	-600.9	-18.6
①日本	50.4 (16.8%)	18.8 (17.7%)	302.5 (107.0%)	352.9 (60.6%)	-4.4	348.5
②米国	93.0 (31.0%)	21.0 (19.8%)	-11.0 (-3.9%)	82.0 (14.1%)	-381.0	-299.0
③ドイツ	42.5 (14.2%)	26.6 (25.1%)	12.5 (4.4%)	55.0 (9.4%)	37.8	92.8
④スイス	19.8 (6.6%)	- (%)	- (%)	19.8 (3.4%)	-	19.8
多国間援助 (主要援助機関)	67.6 (100.0%)	14.5 (100.0%)	-53.5 (100.0%)	14.0 (100.0%)	15.4	29.4
①EEC				35.4 (252.9%)	-	35.4
②WFP				18.3 (130.7%)	-	18.3
その他	-	-	-	-	-	-
合計	367.3	120.5	229.1	596.4	-585.7	10.7

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	1979年8月20日締結 (効力発生1980年2月15日)
(2) 青年海外協力隊派遣取極	1979年8月20日締結 (1991年8月全員引揚)

5. 援助受入れ窓口機関

技協: 企画庁
無償:
協力隊:

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 1 名	※ 1
開発調査	継続 1. リマ首都圏都市基本図作成調査 (中断中) (89年度～年度) 2. リマ市周辺地域生活用水開発計画 (中断中) (90年度～年度) 新規 (事前調査実施予定)	2 件 0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続 新規	0 件 0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間) 1. 野菜生産技術センカ計画 (農) (86年 4月 7日～93年 4月 6日) 2. 日本・ペルー地震防災センター (社) (86年 6月 26日～93年 6月 25日) 3. バイタ漁業訓練センカ計画 (農) (88年 8月 25日～93年 8月 24日) 4. 家族計画・母子保健 (人) (89年 10月 6日～94年 10月 5日) 新規 (R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定	4 件 0 件 0 件	
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名 新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件	

※ 1) 開発計画

ペルー共和国

に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	1 件	51 百万円 (51 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 202 名 54 名 新規 148 名 一般 148 名 { 集団 83 名 個別 63 名 (うちC/P 20名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 22名) 第三国研修 2 名 青年招へい 0 名	
第三国研修	継続 3 件 1. デジタル通信 (集団) (88年度～93年度) 2. 水産加工 (集団) (89年度～93年度) 3. 地震工学及び防災計画 (集団) (89年度～93年度) 新規 1 件 1. デジタル伝送技術 (個別) (93年度～年度)	
青年海外協力隊	0 名 継続 0 名 新規 0 名	
移住事業		

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
技術協力経費	29,951 百万円	1,360 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 1 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 1 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 33 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 22 件 詳細別紙	継続 (うち終了 0 件) 2 件 1. リマ首都圏都市基本図作成調査 (89年度～年度) 2. リマ市周辺地域生活用水開発計画 (90年度～年度) 新規 0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 5 件	継続 0 件 新規 2 件 1. 道路建設機材整備計画 (92年度～92年度) 2. 給水車整備計画 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 7 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 7 件 1. 水産加工センター計画 (農) (76年10月24日～84年10月12日) 2. 鉱山保安技術育成 (産) (77年10月28日～83年 6月30日) 3. 電気・通信訓練センター (社) (79年11月 2日～84年11月 1日) 4. 地域精神衛生向上 (保) (80年 5月20日～87年 5月19日) 5. 野菜流通改善計画 (農) (81年 3月16日～83年 3月15日) 6. 酸化鉍処理技術 (産) (83年 7月 1日～89年 6月30日) 7. SENATI 職業訓練センター (社) (84年 5月31日～89年 5月30日)	継続 (うち終了 0 件) 4 件 1. 野菜生産技術センター計画 (農) (86年 4月 7日～93年 4月 6日) 2. 日本・ペルー地震防災センター (社) (86年 6月26日～93年 6月25日) 3. パイタ漁業訓練センター計画 (農) (88年 8月25日～93年 8月24日) 4. 家族計画・母子保健 (人) (89年10月 6日～94年10月 5日) 新規 0 件
個別専門家派遣	280 名 (経済インフラ 171名 61.07 % 水産 42名 15.00 % 人的資源 24名 8.57 %)	0 名 継続 0 名 (長期 0 名 短期 0 名) 新規 0 名 (長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績
単独機材供与	699 百万円	1 件 126 百万円 (74 百万円) 2. 医療用機材 (52 百万円)
医療特別機材供与	7 件 114.5 百万円	1 件 35 百万円 (35 百万円)
研修員受入	一般 1,991 名 <ul style="list-style-type: none"> 〔経済インフラ 772名 38.77%〕 〔鉱工業 250名 12.56%〕 〔水産 212名 10.65%〕 青年招へい 0 名 国際機関 3 名	継続 241 名 38 名 新規 203 名 一般 203 名 〔集団 73 名 (うちC/P 28名)〕 〔個別 86 名 (うちC/S 0名)〕 (うち国別特設等 30名) 第三国研修 44 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 3 件 1. デジタル交換 (個別) (88年度～88年度) 2. 水産加工 (個別) (89年度～89年度) 3. デジタル通信 (個別) (87年度～90年度)	継続 3 件 1. デジタル通信 (集団) (83年度～93年度) 2. 水産加工 (集団) (84年度～93年度) 3. 地震工学及び防災計画 (集団) (89年度～93年度) 新規 0 件
青年海外協力隊	203 名 <ul style="list-style-type: none"> 〔人的資源 81名 39.90%〕 〔経済インフラ 34名 16.75%〕 〔農林業 27名 13.30%〕 〔鉱工業 27名 13.30%〕 	継続 0 名 新規 0 名
移住事業	移住者 5 名 海外開発青年 11 名 本邦研修生 75 名	移住者 0 名 海外開発青年 0 名 本邦研修生 9 名
開発投融资	3 件 621 百万円	0 件 百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績 5 件	0 件

III. 実績・別紙 (1954年度～1991年度)

開 発 調 査	
1954年度開始～1991年度までの終了案件	33 件
1974年度開始～1991年度までの終了案件	22 件
1. ミチキジャイ送電計画 (委)	(74年度～75年度)
2. 中部地域資源開発調査 (委)	(74年度～78年度)
3. 中部漁業総合基地建設計画	(76年度～76年度)
4. フニン県サティボ地区地形図作成事業	(77年度～86年度)
5. サンタ河電源開発計画 (委)	(77年度～78年度)
6. ポエチョス・クルムイ水力発電計画 (委)	(78年度～79年度)
7. クスコ南部地域開発計画調査 (委)	(78年度～79年度)
8. マルコナ鉱山鉄鉱石燃結工場建設計画 (委)	(79年度～80年度)
9. オヨン地域資源開発調査 (委)	(79年度～81年度)
10. カジャオ港整備計画	(82年度～83年度)
11. PVC工場建設計画 (委)	(82年度～83年度)
12. アリコータ水力発電開発計画 (委)	(82年度～83年度)
13. イスカイクルス地域資源開発調査 (委)	(82年度～84年度)
14. チャンカイ・ワラル谷灌漑復旧計画	(83年度～84年度)
15. エネ川水力発電開発計画 (委)	(84年度～85年度)
16. リマ国際空港整備計画	(85年度～86年度)
17. コクウアシ地域資源開発調査 (委)	(85年度～87年度)
18. イスカイクルス地域開発計画調査 (委)	(85年度～85年度)
19. リマック川防災対策計画	(86年度～87年度)
20. リマ市南部下水道整備計画	(89年度～89年度)
21. 沿岸漁港開発計画	(88年度～90年度)
22. バチャピリアーナ地域資源開発調査 (委)	(88年度～91年度)

プロジェクト方式技術協力	
1954年度開始～1991年度までの終了案件	0 件
1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	25件	124.31	10件	538.51
1988年度	3件 1. 首都圏公共輸送力増強計画 2. 野菜生産技術センター建設計画 3. 文化庁に対する視聴覚・文化財保存機材	19.21 (10.30) (8.46) (0.45)	0件	
1989年度	5件 1. チャンカイ・ワラル谷灌漑施設復旧計画・1/2 2. 国立劇場に対する照明機材 3. 小規模無償(3件)	10.45 (9.84) (0.49) (0.12)	0件	
1990年度	6件 1. 食糧増産援助 2. ノンプロジェクト援助 3. チャンカイ・ワラル谷灌漑施設復旧計画・2/2 4. 災害緊急援助(早魃被害) 5. リマ市清掃機材整備計画 等	54.28 (5.00) (35.00) (6.91) (5.44) (1.89)	0件	
1991年度	11件 1. ノンプロジェクト援助 2. 食糧増産援助 3. 地方小水力発電所復旧計画 4. 教育施設修復計画 5. ヴィラコータ湖取水計画 等	52.63 (35.00) (6.00) (4.72) (3.01) (2.45)	1件 1. 貿易セクター調整計画	546.20 (546.20)
1992年度	10件 1. 道路建設機材整備計画 2. 食糧増産援助 3. 給水車整備計画 4. 教育施設修復計画 5. 地球物理学研究所に対する地磁気観測機材 等	25.06 (9.91) (6.00) (5.47) (3.00) (0.45)	1件 1. 金融セクター調整計画	126.90 (126.90)

1. 基本情報
1. 一般状況

国名	セント・クリストファー・ネイビス (Saint Christopher and Nevis)
----	--

面積	262千Km ²	国内総生産(GDP)	— 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	砂糖, 衣類
人口	0.040百万人 (1992年)	一人当たりGNP	3,960ドル (1991年)	日本への輸出	0.1百万ドル (1992年)
独立年月日	1983年9月19日	GDPの産業別構成	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1991年)	日本からの輸入	2.6百万ドル (1992年)
政体	立憲君主制	産業別雇用	農業 — %, 鉱工業 — % サービス業 — % (1989~1991年)	外貨準備総額	a) 16.63百万ドル (1991年)
民族	黒人及び混血(97%), 白人(3%)			対外債務残高	44.6百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック, 英国国教会/英語	貿易量	輸出 輸入	対外債務返済比率	3.2% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=2.70東カドM/93年4月末日現在			21.19百万ドル (1991年)	ODA受取額(対GNP)
			97.63百万ドル (1991年)		

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.01	— 位	3 位	—	— 位	— 位	—	— 位	— 位	0.01	— 位	4 位
1991	0.01	— 位	3 位	—	— 位	— 位	—	— 位	— 位	0.01	— 位	3 位
1992	0.02	— 位	— 位	—	— 位	— 位	—	— 位	— 位	0.02	— 位	— 位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
二国間援助 (主要供与国)	1.4 (100.0%)	1.3 (100.0%)	1.2 (100.0%)	2.6 (100.0%)	0.4	3.0
①英 国	0.8 (57.1%)	0.7 (53.8%)	1.2 (100.0%)	2.0 (76.9%)	-0.1	1.9
②カナダ	0.5 (35.7%)	0.5 (38.5%)	— ()	0.5 (19.2%)	—	0.5
③日 本	0.0 ()	0.0 ()	— ()	0.0 ()	0.5	0.5
④	()	()	()	()		
多国間援助 (主要援助機関)	2.4 (100.0%)	0.3 (100.0%)	2.3 (100.0%)	4.8 (100.0%)	0.4	5.2
①CarDB				2.3 (48.0%)	0.4	2.7
②EEC				1.8 (37.5%)	—	1.8
その他	—	—	—	—	—	—
合計	3.8	1.6	3.5	7.3	0.9	8.2

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年 月 日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年 月 日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技 協:	
無 償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査	0 件	
	企画調査員	0 名	
	在外専門調整員	0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	1 名	継続 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名 新規 1 名 { 長期 0 名 短期 1 名
		新規 1 名	
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

セント・クリストファー・ネイヴィース に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	4 名
	新規	1 名
	一般	3 名
	集団	3 名
	個別	2 名
		1 名 (うちC/P 0名)
		(うちC/S 0名)
		(うち国別特設等 0名)
	第三国研修	0 名
	青年招へい	0 名
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続	0 名
	新規	0 名
移住事業		

セント・クリストファー・ネイヴィース に対する国際協力事業団事業

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
技術協力経費		27 百万円		2 百万円			
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)		0 件
				新規			0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続			0 件
				新規			0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)		0 件
				新規			0 件
個別専門家派遣	0 名			0 名	継続	0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
					新規	0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続			0 件
				新規			0 件

セント・クリストファー・ネイヴィース に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
単独機材供与	1.3 百万円		0 件	百万円
医療特別機材供与	0 件 百万円		0 件	百万円
研修員受入	一般	5 名	継 続 1 名 0 名 新 規 1 名 一 般 1 名 集 団 1 名 個 別 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	
	(水産 2名 40.00% 開発計画・行政 1名 20.00% 環境衛生 1名 20.00% 農林業 1名 20.00%) 青年招へい 0 名 国際機関 0 名			
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0 件	継 続 0 件
				新 規 0 件
青年海外協力隊	0 名		継 続 0 名	
移住事業			新 規 0 名	
開発投融资	0 件 百万円		0 件	百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績		0 件	0 件

セント・クリストファー・ネイヴィース に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	0件		0件	
1988年度	0件		0件	
1989年度	1件 1. 災害緊急援助(ハリケーン被害)	0.06 (0.06)	0件	
1990年度	0件		0件	
1991年度	0件		0件	
1992年度	1件 1. 国立中高等学校に対する理科教材	0.23 (0.23)	0件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	セント・ルシア (Saint Lucia)
----	-------------------------

面積	622Km ²	国内総生産(GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	バナナ, 服装品, 紙
人口	0.152百万人 (1992年)	一人当たりGNP	2,490ドル (1991年)	日本への輸出	0.05百万ドル (1992年)
独立年月日	1979年2月22日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	11.2百万ドル (1992年)
政体	立憲君主制			外貨準備総額	a) 48.75百万ドル (1991年)
民族	黒人及び混血(97%), 白人(3%)	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	対外債務残高	76.1百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック, 英国国教会/英語	貿易量	輸出	対外債務返済比率	3.4% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=2.70東カド/ 93年4月末日現在			輸入	267.30百万ドル (1991年)

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.07	- 位	3 位	0.36	- 位	3 位	-	- 位	- 位	0.43	- 位	3 位
1991	0.18	- 位	4 位	0.19	- 位	3 位	-	- 位	- 位	0.37	- 位	4 位
1992	0.51	- 位	- 位	-	- 位	- 位	-	- 位	- 位	0.51	- 位	- 位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	9.9 (100.0%)	4.5 (100.0%)	4.0 (100.0%)	13.9 (100.0%)	-2.2	11.7
①フランス	4.2 (42.4%)	1.1 (24.4%)	4.4 (110.0%)	8.6 (61.9%)	2.9	11.5
②カナダ	4.2 (42.4%)	1.9 (42.2%)	- ()	4.2 (30.2%)	-	4.2
③英国	1.0 (10.1%)	1.0 (22.2%)	-0.4 (-10.0%)	0.6 (4.3%)	-5.0	-4.2
④日本	0.4 (4.0%)	0.2 (4.4%)	- ()	0.4 (2.8%)	-	0.4
多国間援助 (主要援助機関)	2.4 (100.0%)	0.5 (100.0%)	6.5 (100.0%)	8.9 (100.0%)	3.0	11.9
①CarDB				5.0 (56.2%)	1.5	6.5
②EEC				2.0 (22.5%)	1.5	3.5
その他	-	-	-	-	-	-
合計	12.4	5.0	10.5	22.8	0.8	23.6

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査	0 件	
開発調査	企画調査員	0 名	
	在外専門調整員	0 名	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	1 名 継続 1 名	{ 長期 1 名	
	新規 0 名	{ 短期 0 名	
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

セント・ルシア に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円	
医療特別機材 供与	0 件	百万円	
研修員受入	継続	7 名	
	新規	0 名	
	一般	7 名	
	集団	7 名	
	個別	6 名	
	個別	1 名 (うちC/P 0名)	
第三国研修	0 名 (うちC/S 0名)		
青年招へい	0 名 (うち国別特設等 0名)		
第三国研修	継続	0 件	
	新規	0 件	
青年海外協力隊	0 名		
移住事業	継続	0 名	
	新規	0 名	

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績	
技術協力経費		89 百万円	74 百万円	
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 (うち終了 0 件)	0 件
			新規	0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件	継続	0 件
			新規 1. デナリー漁港基地建設計画	1 件 (92年度～92年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 (うち終了 0 件)	0 件
			新規	0 件
個別専門家派遣	1 名 [水産 1名 100 %]		4 名 継続 1 名 新規 3 名	(長期 1 名 短期 0 名 長期 0 名 短期 3 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続	0 件
			新規	0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績		
単独機材供与		2 百万円	0 件	百万円	
医療特別機材供与	1 件	9 百万円	0 件	百万円	
研修員受入	一般	17 名	開発計画・行政 9名 52.94 % 商業・観光 1名 5.88 % 環境衛生 1名 5.88 % 人的資源 1名 5.88 % 農林業 1名 5.88 % 鉱工業 1名 5.88 % 水産 1名 5.88 % 保健医療 1名 5.88 %	継続 5 名 新規 5 名 一般 5 名 集団 5 名 個別 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	
	青年招へい	0 名			
国際機関	0 名				
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0 件	継続 0 件	
				新規 0 件	
青年海外協力隊	0 名		継続 0 名 新規 0 名		
移住事業					
開発投融资	0 件	百万円	0 件	百万円	
緊急援助	1985年度～1991年度実績		0 件	0 件	

セント・ルシア に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	1 件	2.90	0 件	
1988年度	1 件 1. 漁業開発計画・2/2	3.60 (3.60)	0 件	
1989年度	0 件		0 件	
1990年度	1 件 1. 国立カルチャー・センターに対する音響・照明機材及び楽器	0.26 (0.26)	0 件	
1990年度	0 件		0 件	
1992年度	1 件 1. デナリー漁業基地建設計画	7.38 (7.38)	0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	セント・ヴィンセント及びグレナディーン諸島 (Saint Vincent and the Grenadines)
----	--

面積	388 Km ²	国内総生産 (GDP)	- 百万ドル (1991年)	主要輸出品目	バナナ, タロ芋, 小麦粉	
人口	0.115百万人 (1992年)	一人当たりGNP	1,730ドル (1991年)	日本への輸出	11.5百万ドル (1992年)	
独立年月日	1979年10月27日	GDPの産業別構成	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1991年)	日本からの輸入	8.6百万ドル (1992年)	
政体	立憲君主制	産業別雇用	農業 - %, 鉱工業 - % サービス業 - % (1989~1991年)	外貨準備総額	a) 22.68百万ドル (1991年)	
民族	黒人及び混血(85%), インド人, 白人等			貿易量	輸出	65.70百万ドル (1991年)
宗教・言語	英国国教会, カトリック/英語	輸入	110.70百万ドル (1991年)	対外債務返済比率	3.8% (1991年)	
通貨単位・為替レート	1US\$=2.70東カリブドル/93年4月末日現在			ODA受取額(対GNP)	- % (1991年)	

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.07	- 位	3 位	0.73	- 位	2 位	-	- 位	- 位	0.80	- 位	2 位
1991	0.13	- 位	4 位	0.76	- 位	1 位	-	- 位	- 位	0.89	- 位	3 位
1992	0.04	- 位	- 位	1.35	- 位	- 位	-	- 位	- 位	1.39	- 位	- 位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	4.8 (100.0%)	3.2 (100.0%)	2.4 (100.0%)	7.2 (100.0%)	12.5	19.7
①英国	1.1 (22.9%)	1.0 (31.3%)	1.4 (58.3%)	2.5 (34.7%)	-	2.5
②カナダ	2.1 (43.8%)	1.3 (40.6%)	- (%)	2.1 (29.2%)	-	2.1
③米国	- (%)	- (%)	1.0 (41.7%)	1.0 (13.9%)	-	1.0
④日本	0.9 (18.8%)	0.1 (3.1%)	- (%)	0.9 (12.5%)	-	0.9
多国間援助 (主要援助機関)	2.2 (100.0%)	0.5 (100.0%)	4.8 (100.0%)	7.0 (100.0%)	3.9	10.9
①CarDB				2.6 (37.1%)	0.5	3.1
②EEC				1.8 (25.7%)	3.4	5.2
その他	-	-	-	-	-	-
合計	7.0	3.7	7.2	14.3	16.3	30.6

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件
	プロジェクト形成調査	0 件
	企画調査員	0 名
	在外専門調整員	0 名
開発調査	継続	0 件
	新規(事前調査実施予定)	0 件
無償資金協力 基本設計調査	継続 1. グレナディーン諸島水産施設整備計画 (92年度~93年度)	1 件
	新規	0 件
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D 協力期間)	0 件
	新規(R/D 協力期間開始)	0 件
	事前調査実施予定	0 件
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名 (長期 0 名 短期 0 名)
		新規 0 名 (長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	継続	0 件
	新規	0 件

セント・ヴィンセント及びグレナディーン諸島に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	6 名 0 名
	新規 一般	6 名 6 名
第三国研修	集団	5 名
	個別	1 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
青年招へい	0 名	
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	0 名	
移住事業	継続	0 名
	新規	0 名

セント・ヴィンセント及びグレナディーン諸島に対する国際協力事業団事業

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績	
技術協力経費	100 百万円		31 百万円	
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 (うち終了 0 件)	0 件
			新規	0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1 件	継続	0 件
			新規 1. グレナディーン諸島水産施設整備計画	1 件 (92年度～93年度)
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件	継続 (うち終了 0 件)	0 件
			新規	0 件
個別専門家派遣	1 名 [水産 1名 100%]		0 名	継続 0 名 新規 0 名 { 長期 0 名 短期 0 名 { 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継続	0 件
			新規	0 件

セント・ヴィンセント及びグレナディーン諸島に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績												
単独機材供与	22 百万円	0 件 百万円												
医療特別機材供与	0 件 百万円	0 件 百万円												
研修員受入	一般 12 名 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">水産</td> <td style="padding: 0 5px;">5名</td> <td style="padding: 0 5px;">41.67%</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">農林業</td> <td style="padding: 0 5px;">4名</td> <td style="padding: 0 5px;">33.33%</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">商業・観光</td> <td style="padding: 0 5px;">1名</td> <td style="padding: 0 5px;">8.33%</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">経済インフラ</td> <td style="padding: 0 5px;">1名</td> <td style="padding: 0 5px;">8.33%</td> </tr> </table> 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	水産	5名	41.67%	農林業	4名	33.33%	商業・観光	1名	8.33%	経済インフラ	1名	8.33%	継続 2 名 新規 0 名 一般 2 名 集団 2 名 個別 2 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
水産	5名	41.67%												
農林業	4名	33.33%												
商業・観光	1名	8.33%												
経済インフラ	1名	8.33%												
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件												
青年海外協力隊	0 名	継続 0 名 新規 0 名												
移住事業														
開発投融资	0 件 百万円	0 件 百万円												
緊急援助	1985年度～1991年度実績 0 件	0 件												

セント・ヴィンセント及びグレナディーン諸島 に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	1 件	2.92	0 件	
1988年度	1 件 1. キングスタウン魚市場建設計画・2/2	3.51 (3.51)	0 件	
1989年度	0 件		0 件	
1990年度	1 件 1. 漁業開発計画	2.73 (2.73)	0 件	
1991年度	1 件 1. 警察音楽隊に対する楽器	0.36 (0.36)	0 件	
1992年度	0 件		0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	スリナム共和国 (Republic of Suriname)
----	----------------------------------

面積	163千Km ²	国内総生産(GDP)	1,400百万ドル (1991年)	主要輸出品目	アムニ、ホーリト、アムニム、海老
人口	0.41百万人 (1992年)	一人当たりGNP	3,630ドル (1991年)	日本への輸出	21.6百万ドル (1992年)
独立年月日	1975年11月25日	GDPの産業別構成	農業 10.3%、鉱工業 26.7% サービス業 63.0% (1990年)	日本からの輸入	15.5百万ドル (1992年)
政体	共和制	産業別雇用	農業 20%、鉱工業 20% サービス業 60% (1989~1991年)	外貨準備総額	*1) 21.07百万ドル (1991年)
民族	インド系、クオール系、インド系、フック・ニカ系			対外債務残高	138百万ドル (1990年)
宗教・言語	ヒンズー教、イスラム教、キリスト教/ワング語、スリナム語	貿易量		輸出	397百万ドル (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1.7919スリナムギルダー/93年4月末日現在			輸入	396百万ドル (1991年)
				ODA受取額 (対GNP)	- % (1991年)

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位:百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.15	- 位	3 位	0.52	- 位	3 位	-0.06	- 位	- 位	0.62	- 位	3 位
1991	0.02	- 位	4 位	4.02	- 位	2 位	-0.06	- 位	- 位	3.98	- 位	3 位
1992	0.03	- 位	- 位	2.64	- 位	- 位	-0.06	- 位	- 位	2.61	- 位	- 位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額、単位:百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	31.7 (100.0%)	21.0 (100.0%)	-0.1 (100.0%)	31.6 (100.0%)	8.1	39.7
①オランダ	24.4 (77.0%)	18.8 (89.5%)	- ()	24.4 (77.2%)	1.7	26.1
②日本	4.0 (12.6%)	0.0 ()	-0.1 (100.0%)	4.0 (12.7%)	-	4.0
③ベルギー	3.0 (9.5%)	2.1 (10.0%)	- ()	3.0 (9.5%)	-	3.0
④カナダ	0.1 (0.3%)	0.1 (0.5%)	- ()	0.1 (0.3%)	-	0.1
多国間援助 (主要援助機関)	10.6 (100.0%)	1.5 (100.0%)	1.7 (100.0%)	12.4 (100.0%)	2.4	14.8
①EEC				10.6 (85.4%)	-	10.6
②UNDP				0.6 (4.8%)	-	0.6
その他	-	-	-	-	-	-
合計	42.3	22.5	1.7	44.0	10.5	54.5

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	大蔵省・企画省
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件
	プロジェクト形成調査	0 件
	企画調査員	0 名
	在外専門調整員	0 名
開発調査	継続	0 件
	新規(事前調査実施予定)	0 件
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件
	新規	0 件
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D 協力期間)	0 件
	新規(R/D 協力期間開始)	0 件
	事前調査実施予定	0 件
個別専門家派遣	1 名 継続 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
	新規 1 名	{ 長期 0 名 短期 1 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件
	新規	0 件

スリナム共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	4 名
	新規	0 名
	一般	4 名
	集団	4 名
	個別	3 名
	1 名 (うちC/P 0名)	
	0 名 (うちC/S 0名)	
	0 名 (うち国別特設等 0名)	
	第三国研修	0 名
	青年招へい	0 名
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続	0 名
	新規	0 名
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
技術協力経費		198 百万円		百万円			
援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0	件	プロジェクト確認調査	0	件	
	プロジェクト形成調査	0	件	プロジェクト形成調査	0	件	
	企画調査員	0	名	企画調査員	0	名	
	在外専門調整員	0	名	在外専門調整員	0	名	
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件	0	件	継続	(うち終了 0 件)		0 件
	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0	件	新規			0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	1	件	継続			0 件
				新規			0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件	0	件	継続	(うち終了 0 件)		0 件
	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0	件	新規			0 件
個別専門家派遣	6 名 [水産 6名 100 %]			0 名	継続	0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0	件	継続			0 件
				新規			0 件

	累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
単独機材供与		百万円	0件	百万円
医療特別機材供与	0件	百万円	0件	百万円
研修員受入	一般	7名 (水産 5名 71.43% 経済インフラ 2名 28.57%)	継続	0名
	青年招へい	0名	新規	0名
	国際機関	0名	一般	0名
			集団	0名
			個別	0名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
			第三国研修	0名
			青年招へい	0名
			国際機関	0名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		継続	0件
		0件	新規	0件
青年海外協力隊	0名		継続	0名
			新規	0名
移住事業				
開発投融资	0件	百万円	0件	百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績			0件
		0件		

スリナム共和国 に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	1 件	2.90	0 件	
1988年度	0 件		0 件	
1989年度	1 件 1. バリマ・スイミングセンターに対する体育機材	0.42 (0.42)	0 件	
1990年度	1 件 1. コモウェイナ地区小規模漁業近代化計画・1/2	5.56 (5.56)	0 件	
1991年度	1 件 1. コモウェイナ地区小規模漁業近代化計画・2/2	5.02 (5.02)	0 件	
1992年度	0 件		0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	トリニダッド・トバゴ共和国 (Republic of Trinidad and Tobago)
----	---

面積	5千Km ²	国内総生産(GDP)	4,920百万ドル (1991年)	主要輸出品目	石油, 天然ガス, 石油精製品	
人口	1,300万人 (1992年)	一人当たりGNP	3,670ドル (1991年)	日本への輸出	29.3百万ドル (1992年)	
独立年月日	1962年8月31日	GDPの産業別構成	農業 3%, 鉱工業 39%, サービス業 58% (1991年)	日本からの輸入	72.0百万ドル (1992年)	
政体	共和制	産業別雇用	農業 10%, 鉱工業 41%, サービス業 49% (1989~1991年)	外貨準備総額	358百万ドル (1991年)	
民族	アフリカ系黒人(43%), インド系(40%), 混血等			対外債務残高	2,332百万ドル (1991年)	
宗教・言語	キリスト教, ヒन्द教, イスラム教/英語	貿易量	輸出	1,739百万ドル (1991年)	対外債務返済比率	16.2% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=5.471トリニダッド・ドル/93年4月末日現在		輸入	1,257百万ドル (1991年)	ODA受取額(対GNP)	0.0% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	1.56	-位	1位	-	-位	-位	-	-位	-位	1.56	-位	1位
1991	0.90	-位	1位	-	-位	-位	-	-位	-位	0.90	-位	2位
1992	0.18	-位	-位	-	-位	-位	-	-位	-位	0.18	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	3.8 (100.0%)	2.9 (100.0%)	-8.8 (100.0%)	-5.0 (100.0%)	-115.3	-120.3
①カナダ	1.2 (31.6%)	0.9 (31.0%)	- (%)	1.2 (-24.0%)	-15.3	-14.1
②日本	0.9 (23.7%)	0.9 (31.0%)	- (%)	0.9 (-18.0%)	-76.1	-75.2
③英国	0.7 (18.4%)	0.3 (10.3%)	- (%)	0.7 (-14.0%)	-5.3	-4.6
④フランス	0.3 (7.9%)	0.3 (10.3%)	- (%)	0.3 (-6.0%)	5.1	5.4
多国間援助 (主要援助機関)	3.0 (100.0%)	2.1 (100.0%)	0.5 (100.0%)	3.5 (100.0%)	31.3	34.8
①EEC				1.4 (40.0%)	-4.3	-2.9
②UNDP				1.0 (28.6%)	-	1.0
その他	-	-	-	-	-	-
合計	6.8	5.0	-8.3	-1.5	-84.0	-85.5

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	1 件 0 件 0 名 0 名
開発調査	継続 1. 石油汚染対策計画(委) 新規(事前調査実施予定)	1 件 (92年度~94年度) 0 件
無償資金協力 基本設計調査	継続 新規	0 件 0 件
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D 協力期間) 新規(R/D 協力期間開始) 事前調査実施予定	0 件 0 件 0 件
個別専門家派遣	1 名 継続 0 名 新規 1 名	{ 長期 0 名 短期 0 名 長期 1 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	継続 新規	0 件 0 件

トリニダード・トバゴ共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	1 件 1. 漁業用機材(小)	4 百万円 (4 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続 9 名 0 名 新規 9 名 一般 9 名 集団 6 名 個別 3 名 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 (うちC/P 1名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)	
第三国研修	継続 新規	0 件 0 件
青年海外協力隊	継続 0 名 新規 0 名	
移住事業		

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
技術協力経費	687 百万円	46 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1. トリニダッド・トバゴ水管理計画 (89年度～91年度)	継続 (うち終了 0 件) 0 件 新規 1 件 1. 石油汚染対策計画 (委) (92年度～94年度)
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 0 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 (うち終了 0 件) 0 件 新規 0 件
個別専門家派遣	14 名 (農林業 12名 85.71% 鉱工業 2名 14.29%)	0 名 継続 0 名 (長期 0 名 短期 0 名) 新規 0 名 (長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件

トリニダード・トバゴ共和国 に対する国際協力事業団事業

	累 計 実 績 (1984年度～1991年度)		1992年度 実 績	
単独機材供与		17 百万円	0 件	百万円
医療特別機材供与	1 件	21 百万円	0 件	百万円
研修員受入	一 般	44 名	継 続 2 名 1 名 新 規 1 名 一 般 1 名 集 団 0 名 個 別 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 1 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	
	(農 林 業 14名 31.82 %) (鉱 工 業 8名 18.18 %) (経 済 インフラ 8名 18.18 %)	青年招へい 0 名 国際機関 3 名		
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0 件	継 続 0 件
				新 規 0 件
青年海外協力隊	0 名		継 続 0 名	
移 住 事 業			新 規 0 名	
開 発 投 融 資	0 件		0 件	百万円
緊 急 援 助	1985年度～1991年度実績		0 件	0 件

トリニダード・トバゴ共和国 に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	0 件		0 件	
1988年度	0 件		0 件	
1989年度	0 件		0 件	
1990年度	0 件		0 件	
1991年度	0 件		0 件	
1992年度	1 件 1. 国立美術博物館に対する保存・展示機材	0.39 (0.39)	0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ウルグアイ東方共和国 (Oriental Republic of Uruguay)
----	---

面積	177千Km ²	国内総生産(GDP)	9,479百万ドル (1991年)	主要輸出品目	食肉, 羊毛製品
人口	3.14百万人 (1992年)	一人当たりGNP	2,840ドル (1991年)	日本への輸出	30百万ドル (1992年)
独立年月日	1825年8月25日	GDPの産業別構成	農業 10%, 鉱工業 32% サービス業 58% (1991年)	日本からの輸入	106百万ドル (1992年)
政体	立憲共和制			外貨準備総額	1,146百万ドル (1991年)
民族	白人(89%), メスティソ(10%)	産業別雇用	農業 15%, 鉱工業 18% サービス業 67% (1989~1991年)	対外債務残高	4,189百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語	貿易量	輸出 1,680百万ドル (1992年) 輸入 1,710百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	38.2% (1991年)
通貨単位・為替レート	US\$=3.7244ウグアイドル/93年4月末日現在			ODA受取額(対GNP)	0.5% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	4.52	-位	2位	0.30	-位	8位	-0.36	-位	-位	4.46	-位	5位
1991	3.67	-位	2位	0.32	-位	6位	-0.32	-位	-位	3.68	-位	5位
1992	6.85	-位	-位	0.39	-位	-位	-0.32	-位	-位	6.92	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与(1)		有償資金協力(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	26.4 (100.0%)	21.2 (100.0%)	17.9 (100.0%)	44.4 (100.0%)	-107.5	-63.1
①イタリア	1.6 (6.0%)	1.6 (7.5%)	10.7 (59.8%)	12.4 (27.9%)	12.7	25.1
②ドイツ	7.9 (29.9%)	7.4 (34.9%)	0.2 (1.1%)	8.1 (18.2%)	-33.1	-25.0
③スペイン	0.6 (2.3%)	- (0.0%)	6.3 (35.2%)	6.8 (15.3%)	-1.6	5.2
④フランス	2.8 (10.6%)	2.8 (13.2%)	3.0 (16.8%)	5.8 (13.1%)	-5.1	0.7
多国間援助 (主要援助機関)	6.9 (100.0%)	4.3 (100.0%)	6.5 (100.0%)	13.4 (100.0%)	146.8	160.2
①IDB	-	-	-	7.0 (52.2%)	104.6	111.6
②UNDP	-	-	-	3.1 (23.1%)	-	3.1
その他	-	-	-	-	-	-
合計	33.3	25.5	24.4	57.7	39.3	97.0

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	1989年9月12日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	企画・予算局, 外務省
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0件 0件 0名 0名	
開発調査	継続	0件	
	新規(事前調査実施予定)	0件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0件	
	新規	0件	
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D協力期間)	3件	
	1. 果樹研究計画(農) (86年7月28日~93年7月27日) 2. プラスチック試験技術協力(産) (91年3月21日~95年3月20日) 3. 林木育種(農) (93年3月10日~98年3月9日)		
	新規(R/D協力期間開始) 1. 柑橘生産改善(農) (93年月日~年月日)	1件	
	事前調査実施予定	0件	
個別専門家派遣	12名	継続 4名 新規 8名	長期 4名 短期 0名 長期 2名 短期 6名
	ミニプロ 研究協力	継続 新規	0件 0件

ウルグアイ東方共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0件	百万円
医療特別機材 供与	0件	百万円
研修員受入	継続 30名 新規 3名	
	一般 27名 集団 17名 個別 10名 第三国研修 0名 青年招へい 0名	(うちC/P 6名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
第三国研修	継続 1件 1. 紙パルプ(集団) (89年度~93年度) 新規 0件	
青年海外協力隊	継続 0名 新規 0名	
移住事業		

ウルグァイ東方共和国 に対する国際協力事業団事業

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
技術協力経費	4,632 百万円	768 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 5 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 5 件 1. 紙パルプ産業開発計画調査 (委) (80年度～80年度) 2. 紙パルプ工場建設計画調査 (委) (84年度～85年度) 3. 造林・木材利用計画 (86年度～86年度) 4. カラスコ国際空港整備計画 (89年度～89年度) 5. 国家造林5ヵ年計画 (89年度～90年度)	継続 (うち終了 2 件) 2 件 1. モンテヴィデオ港新ターミナル開発計画 (90年度～92年度) 2. 衣料産業振興計画 (委) (90年度～92年度) 新規 0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 3 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 3 件 1. 野菜研究計画 (農) (78年 7月19日～83年 7月18日) 2. 紙パルプ品質改善 (産) (81年 9月 8日～86年 3月 7日) 3. 消化器病センター (保) (84年 4月 1日～90年12月31日)	継続 (うち終了 0 件) 2 件 1. 果樹研究計画 (農) (86年 7月28日～93年 7月27日) 2. プラスチック試験技術協力 (産) (91年 3月21日～95年 3月20日) 新規 1 件 1. 林木育種 (農) (93年 3月10日～98年 3月 9日)
個別専門家派遣	39 名 農林業 16名 41.03 % 経済インフラ 9名 23.08 % 鉱工業 10名 25.64 %	12 名 継続 6 名 (長期 6 名, 短期 0 名) 新規 6 名 (長期 3 名, 短期 3 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件

ウルグァイ東方共和国 に対する国際協力事業団事業

	累 計 実 績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実 績	
単独機材供与		101 百万円	0 件	百万円
医療特別機材供与	2 件	103 百万円	0 件	百万円
研 修 員 受 入	一 般	364 名	継 続 50 名 3 名 新 規 47 名 47 名 集 団 15 名 個 別 13 名 (うちC/P 10名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 19 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名	
	(保健医療・福祉 111名 30.49 %) (農 林 業 79名 21.70 %) (経 済 イ ン フ ラ 52名 14.29 %)	青年招へい 0 名 国際機関 0 名		
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件	継 続 1 件 1. 紙パルプ(集団) (89年度～93年度) 新 規 0 件	
青年海外協力隊		0 名	継 続 0 名 0 名 新 規 0 名	
移 住 事 業	移住者 46 名 海外開発青年 0 名 本邦研修生 13 名		移住者 0 名 海外開発青年 0 名 本邦研修生 1 名	
開 発 投 融 資		1 件 10 百万円	0 件	百万円
緊 急 援 助	1985年度～1991年度実績	0 件	1. 洪水	1 件

ウルグアイ東方共和国 に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	4 件	1.74	0 件	
1988年度	1 件 1. ソリス劇場に対する照明機材	0.42 (0.42)	0 件	
1989年度	1 件 1. 音響機材	0.43 (0.43)	1 件 1. 国土総合開発計画	71.66 (71.66)
1990年度	2 件 1. 共和国大学音楽学校に対する楽器及びビデオ機材 2. 初等教育審議会に対する教育・文化番組	0.46 (0.26) (0.26)	0 件	
1991年度	1 件 1. 全国教育委員会に対する印刷機材	0.46 (0.46)	0 件	
1992年度	1 件 1. 共和国大学に対する科学研究機材	0.41 (0.41)	0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	ヴェネズエラ共和国 (Republic of Venezuela)
----	-------------------------------------

面積	912千Km ²	国内総生産(GDP)	53,440百万ドル (1991年)	主要輸出品目	石油, 石油関連製品
人口	20.68百万人 (1992年)	一人当たりGNP	2,730ドル (1991年)	日本への輸出	448百万ドル (1992年)
独立年月日	1811年7月5日	GDPの産業別構成	農業 5%, 鉱工業 47% サービス業 48% (1991年)	日本からの輸入	833百万ドル (1992年)
政体	共和制			外貨準備総額	14,719百万ドル (1991年)
民族	混血(66%), 白人(22%), 黒人, インディオ	産業別雇用	農業 12%, 鉱工業 32% サービス業 56% (1989~1991年)	対外債務残高	34,372百万ドル (1991年)
宗教・言語	カトリック/スペイン語	貿易量	輸出 14,015百万ドル (1992年) 輸入 12,660百万ドル (1992年)	対外債務返済比率	18.7% (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=86.05ボリボ 93年4月末日現在			ODA受取額(対GNP)	0.1% (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	2.57	-位	-位	0.32	-位	-位	-	-位	-位	2.89	-位	-位
1991	3.49	-位	-位	-	-位	-位	0.02	-位	-位	3.51	-位	-位
1992	7.40	-位	-位	0.36	-位	-位	-0.07	-位	-位	7.69	-位	-位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①	(%)	(%)	(%)	(%)		
②	(%)	(%)	(%)	(%)		
③	(%)	(%)	(%)	(%)		
④	(%)	(%)	(%)	(%)		
多国間援助 (主要援助機関)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①				(%)		
②				(%)		
その他						
合計						

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	1988年4月6日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

*順位はODA純額による。

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件
	プロジェクト形成調査	0 件
	企画調査員	0 名
	在外専門調整員	0 名
開発調査	継続	2 件
	1. アブレ川河川改修計画 2. コークス炉建設計画(委)	(91年度～93年度) (92年度～94年度)
	新規(事前調査実施予定)	0 件
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件
	新規	0 件
プロジェクト 方式技術協力	継続(R/D 協力期間)	0 件
	新規(R/D 協力期間開始)	0 件
	事前調査実施予定	0 件
個別専門家派遣	14 名	継続 3 名 (長期 3 名 短期 0 名)
		新規 11 名 (長期 2 名 短期 9 名)
ミニプロ 研究協力	継続	0 件
	新規	0 件

ヴェネズエラ共和国 に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	2 件	160 百万円
	1. 消化器系ガン診断用機材	(78 百万円)
	2. 環境保全用機材	(82 百万円)
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	40 名
		1 名
	新規	39 名
	一般	39 名
	集団	33 名
	個別	6 名 (うちC/P 4名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	第三国研修	0 名
	青年招へい	0 名
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続	0 名
	新規	0 名
移住事業		

ヴェネズエラ共和国 に対する国際協力事業団事業

III. 実績

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度 実績
技術協力経費	3,538 百万円	605 百万円
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名	プロジェクト確認調査 0 件 プロジェクト形成調査 0 件 企画調査員 0 名 在外専門調整員 0 名
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 5 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 3 件 1. 港湾技術訓練センター建設計画 (79年度～80年度) 2. チャマ川流域防災計画 (88年度～89年度) 3. オリノコヘビーオイル軽質化計画調査 (委) (79年度～80年度)	継続 (うち終了 1 件) 2 件 1. タチラ州炭田開発計画 (委) (90年度～92年度) 2. アブレ川河川改修計画 (91年度～93年度) 新規 1 件 1. コークス炉建設計画 (委) (92年度～94年度)
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1974年度開始～1991年度までの終了案件 1 件 1. 消化器系癌対策 (保) (82年 4月 1日～88年 3月31日)	継続 (うち終了 0 件) 0 件 新規 0 件
個別専門家派遣	105 名 (経済インフラ 74名 70.48 % 鉱工業 11名 10.48 % 環境衛生 11名 10.48 %)	6 名 継続 5 名 (長期 4 名 短期 1 名) 新規 1 名 (長期 1 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件	継続 0 件 新規 0 件

ヴェネズエラ共和国 に対する国際協力事業団事業

	累計実績 (1954年度～1991年度)	1992年度実績																									
単独機材供与	83 百万円	0 件 百万円																									
医療特別機材供与	0 件 百万円	0 件 百万円																									
研修員受入	<table border="0"> <tr> <td>一般</td> <td>494 名</td> <td rowspan="3">〔経済インフラ 176名 35.63 % 鉱工業 80名 16.19 % 開発計画・行政 70名 14.17 %〕</td> </tr> <tr> <td>青年招へい</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>国際機関</td> <td>0 名</td> </tr> </table>	一般	494 名	〔経済インフラ 176名 35.63 % 鉱工業 80名 16.19 % 開発計画・行政 70名 14.17 %〕	青年招へい	0 名	国際機関	0 名	<table border="0"> <tr> <td>継続</td> <td>49 名</td> <td rowspan="10">〔うちC/P 3名 うちC/S 0名 うち国別特設等 0名〕</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5 名</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>44 名</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>44 名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">〔集団 個別〕</td> <td>26 名</td> </tr> <tr> <td>4 名</td> </tr> <tr> <td>第三国研修</td> <td>14 名</td> </tr> <tr> <td>青年招へい</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>国際機関</td> <td>0 名</td> </tr> </table>	継続	49 名	〔うちC/P 3名 うちC/S 0名 うち国別特設等 0名〕		5 名	新規	44 名	一般	44 名	〔集団 個別〕	26 名	4 名	第三国研修	14 名	青年招へい	0 名	国際機関	0 名
一般	494 名	〔経済インフラ 176名 35.63 % 鉱工業 80名 16.19 % 開発計画・行政 70名 14.17 %〕																									
青年招へい	0 名																										
国際機関	0 名																										
継続	49 名	〔うちC/P 3名 うちC/S 0名 うち国別特設等 0名〕																									
	5 名																										
新規	44 名																										
一般	44 名																										
〔集団 個別〕	26 名																										
	4 名																										
第三国研修	14 名																										
青年招へい	0 名																										
国際機関	0 名																										
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件 0 件		<table border="0"> <tr> <td>継続</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>0 件</td> </tr> </table>	継続	0 件	新規	0 件																				
継続	0 件																										
新規	0 件																										
青年海外協力隊	0 名	<table border="0"> <tr> <td>継続</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>0 名</td> </tr> </table>	継続	0 名	新規	0 名																					
継続	0 名																										
新規	0 名																										
移住事業	<table border="0"> <tr> <td>移住者</td> <td>46 名</td> </tr> <tr> <td>海外開発青年</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>本邦研修生</td> <td>5 名</td> </tr> </table>	移住者	46 名	海外開発青年	0 名	本邦研修生	5 名	<table border="0"> <tr> <td>移住者</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>海外開発青年</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>本邦研修生</td> <td>1 名</td> </tr> </table>	移住者	0 名	海外開発青年	0 名	本邦研修生	1 名													
移住者	46 名																										
海外開発青年	0 名																										
本邦研修生	5 名																										
移住者	0 名																										
海外開発青年	0 名																										
本邦研修生	1 名																										
開発投融资	1 件 140 百万円	0 件 百万円																									
緊急援助	1985年度～1991年度実績 1 件	0 件																									

ヴェネズエラ共和国

に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無償資金協力		有償資金協力	
	主要案件名	金額(億円)	主要案件名	金額(億円)
～1987年度累計	1件	0.41	0件	
1988年度	1件 1. 国立通信大学に対するビデオ番組制作機材	0.49 (0.49)	0件	
1989年度	1件 1. シモン・ボリヴァル大学に対する語学教育用視聴覚機材	0.46 (0.46)	0件	
1990年度	1件 1. 文化庁に対する楽器	0.46 (0.46)	0件	
1991年度	0件	0.46	0件	
1992年度	1件 1. 中央大学に対する音響機材及びビデオ機材	0.48 (0.48)	0件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	米領プエルト・リコ (Commonwealth of Puerto Rico)
----	---

面積	8,800Km ²	国内総生産(GDP)	32,469百万ドル (1991年)	主要輸出品目	化学製品, 石油製品, 機械
人口	3,554百万人 (1991年)	一人当たりGNP	6,320ドル (1991年)	日本への輸出	482.83百万ドル (1991年)
独立年月日	アメリカ自治領	GDPの産業別構成	農業 1%, 鉱工業 41% サービス業 57% (1991年)	日本からの輸入	544.44百万ドル (1991年)
政体	アメリカ自由連合州			外貨準備総額	- 百万ドル (1991年)
民族		産業別雇用	農業 -%, 鉱工業 -% サービス業 -% (1989~1991年)	対外債務残高	- 百万ドル (1991年)
宗教・言語	キリスト教/スペイン語, 英語	貿易量		輸出	- 百万ドル (1992年)
通貨単位・為替レート	1US\$/米ドルが流通 93年4月末日現在			輸入	- 百万ドル (1992年)
				ODA受取額 (対GNP)	- % (1991年)

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990		位	位		位	位		位	位		位	位
1991		位	位		位	位		位	位		位	位
1992		位	位		位	位		位	位		位	位

A: 我が国ODAにおける順位 (順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力 (1991暦年)

(支出純額, 単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①	(%)	(%)	(%)	(%)		
②	(%)	(%)	(%)	(%)		
③	(%)	(%)	(%)	(%)		
④	(%)	(%)	(%)	(%)		
多国間援助 (主要援助機関)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)		
①				(%)		
②				(%)		
その他						
合計						

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技. 協:	
無 償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II. 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件	
	プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 名 0 名	
開発調査	継続	0 件	
	新規 (事前調査実施予定)	0 件	
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件	
	新規	0 件	
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件	
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件	
	事前調査実施予定	0 件	
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
		新規 0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件	
	新規	0 件	

米領プエルト・リコ に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円
医療特別機材 供与	0 件	百万円
研修員受入	継続	0 名
	新規	0 名
第三国研修	一般	0 名
	集団	0 名
	個別	0 名 (うちC/P 0名) 0 名 (うちC/S 0名) 0 名 (うち国別特設等 0名)
	第三国研修	0 名
青年招へい	0 名	
第三国研修	継続	0 件
	新規	0 件
青年海外協力隊	継続	0 名
	新規	0 名
移住事業		

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
技術協力経費		2 百万円		百万円			
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継 続	(うち終了 0 件)		0 件
				新 規			0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継 続			0 件
				新 規			0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継 続	(うち終了 0 件)		0 件
				新 規			0 件
個別専門家派遣	0 名			0 名	継続	0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		0 名	新規	0 名	{ 長期 0 名 短期 0 名
				継 続			0 件
				新 規			0 件

米領プエルト・リコ に対する国際協力事業団事業

	累 計 実 績 (1954年度~1991年度)	1992年度 実 績
単独機材供与	百万円	0 件 百万円
医療特別機材供与	0 件 百万円	0 件 百万円
研修員受入	一 般 1 名 [農 林 業 1 名 100%]	継 続 0 名
	青年招へい 0 名 国際機関 0 名	新 規 0 名 一 般 0 名 集 団 0 名 個 別 0 名 (うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名) 第三国研修 0 名 青年招へい 0 名 国際機関 0 名
第三国研修	1977年度開始~1991年度までの終了案件 0 件	継 続 0 件 新 規 0 件
青年海外協力隊	0 名	継 続 0 名 新 規 0 名
移 住 事 業		
開 発 投 融 資	0 件 百万円	0 件 百万円
緊 急 援 助	1985年度~1991年度実績 0 件	0 件

米領プエルト・リコ に対する国際協力事業団事業

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	0 件		0 件	
1988年度	0 件		0 件	
1989年度	0 件		0 件	
1990年度	0 件		0 件	
1991年度	0 件		0 件	
1992年度	0 件		0 件	

I. 基本情報
1. 一般状況

国名	蘭領アンティル (Netherlands Antilles)
----	--------------------------------

面積	993千Km ²	国内総生産(GDP)	- 百万ドル (1991年)		主要輸出品目	
人口	百万人 (1992年)	一人当たりGNP	7,500ドル (1991年)		日本への輸出	- 百万ドル (1992年)
独立年月日	オランダ領	GDPの産業別構成	農業 - %	鉱工業 - %	日本からの輸入	- 百万ドル (1992年)
政体	共和制		サービス業 - %	(1991年)	外貨準備総額	^{a)} 177百万ドル (1991年)
民族		産業別雇用	農業 - %	鉱工業 - %	対外債務残高	- 百万ドル (1991年)
宗教・言語		貿易量	サービス業 - %	(1989~1991年)	対外債務返済比率	- % (1991年)
通貨単位・為替レート	1US\$=1.797 ^{a)} オランダ・アンティル・ギルダー 93年4月末日現在		輸出	226百万ドル (1992年)		ODA受取額(対GNP)
		輸入	1,203百万ドル (1992年)			

a) 金を除く

2. 二国間政府開発援助実績

(単位: 百万ドル)

	技術協力			無償資金協力			有償資金協力			総額		
	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B	金額	A	B
1990	0.0	- 位	2 位	0.0	- 位	3 位	-	- 位	- 位	0.0	- 位	3 位
1991	0.0	- 位	1 位	0.0	- 位	2 位	-	- 位	- 位	0.0	- 位	2 位
1992	-	- 位	- 位	-	- 位	- 位	-	- 位	- 位	-	- 位	- 位

A: 我が国ODAにおける順位(順位は31位以下省略) B: 当国に対するDAC諸国内でのODAにおける日本の順位

3. DAC諸国の経済協力(1991暦年)

(支出純額、単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	金額	技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	85.5 (100.0%)	0.1 (100.0%)	-7.1 (100.0%)	78.4 (100.0%)	599.1	677.5
①オランダ	85.5 (100.0%)	0.0 ()	-7.1 (100.0%)	78.3 (99.9%)	444.1	522.4
②日本	0.0 ()	0.0 ()	- ()	0.0 ()	-20.5	-20.5
③	()	()	()	()		
④	()	()	()	()		
多国間援助 (主要援助機関)	4.2 (100.0%)	0.4 (100.0%)	-0.1 (100.0%)	4.1 (100.0%)	-0.8	3.3
①EEC				3.7 (90.2%)	-0.7	3.0
②UNDP				0.3 (7.3%)	-	0.3
その他	-	-	-	-	-	-
合計	89.7	0.4	-7.3	82.4	598.4	680.8

*順位はODA純額による。

4. 技術協力協定等

(1) 技術協力協定	年月日締結
(2) 青年海外協力隊派遣取極	年月日締結

5. 援助受入れ窓口機関

技協:	
無償:	
協力隊:	

(93年10月1日現在)

II, 1993年度計画

援助効率促進費	プロジェクト確認調査	0 件		
	プロジェクト形成調査	0 件		
	企画調査員	0 名		
	在外専門調整員	0 名		
開発調査	継続	0 件		
	新規 (事前調査実施予定)	0 件		
無償資金協力 基本設計調査	継続	0 件		
	新規	0 件		
プロジェクト 方式技術協力	継続 (R/D 協力期間)	0 件		
	新規 (R/D 協力期間開始)	0 件		
	事前調査実施予定	0 件		
個別専門家派遣	0 名	継続 0 名	長期 0 名	短期 0 名
		新規 0 名	長期 0 名	短期 0 名
ミニプロ 研究協力	継続	0 件		
	新規	0 件		

蘭領アンティル に対する国際協力事業団事業

単独機材供与	0 件	百万円	
医療特別機材 供与	0 件	百万円	
研修員受入	継続	0 名	
	新規	0 名	
	一般	0 名	
	集団	0 名	
	個別	0 名	(うちC/P 0名) (うちC/S 0名) (うち国別特設等 0名)
	第三国研修	0 名	
青年招へい	0 名		
第三国研修	継続	0 件	
	新規	0 件	
青年海外協力隊	継続 0 名		
	新規 0 名		
移住事業			

III. 実績

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度 実績			
技術協力経費		6 百万円		百万円			
援助効率促進費	プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		プロジェクト確認調査 プロジェクト形成調査 企画調査員 在外専門調整員	0 件 0 件 0 名 0 名		
開発調査	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)		0 件
				新規			0 件
無償資金協力 基本設計調査	1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続			0 件
				新規			0 件
プロジェクト 方式技術協力	1954年度開始～1991年度までの終了案件 1974年度開始～1991年度までの終了案件	0 件 0 件		継続	(うち終了 0 件)		0 件
				新規			0 件
個別専門家派遣	1 名 [鉱工業 1名 100%]			0 名	継続	0 名	(長期 0 名 短期 0 名)
					新規	0 名	(長期 0 名 短期 0 名)
ミニプロ 研究協力	1977年度開始～1991年度までの終了案件	0 件		継続			0 件
				新規			0 件

		累計実績 (1954年度～1991年度)		1992年度実績	
単独機材供与			百万円	0件	百万円
医療特別機材供与		0件	百万円	0件	百万円
研修員受入	一般	1名	[エネルギー 1名 100%]	継続	0名
	青年招へい	0名		新規	0名
	国際機関	0名		一般	0名
				集団	0名
				個別	0名 (うちC/P 0名)
					(うちC/S 0名)
					(うち国別特設等 0名)
				第三国研修	0名
				青年招へい	0名
				国際機関	0名
第三国研修	1977年度開始～1991年度までの終了案件		0件	継続	0件
				新規	0件
青年海外協力隊		0名		継続	0名
				新規	0名
移住事業					
開発投融资		0件	百万円	0件	百万円
緊急援助	1985年度～1991年度実績		0件		0件

關領アンティル

に対する資金協力実績

IV. 資金実績

	無 償 資 金 協 力		有 償 資 金 協 力	
	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)	主 要 案 件 名	金 額 (億 円)
～1987年度累計	0 件		0 件	
1988年度	0 件		0 件	
1989年度	0 件		0 件	
1990年度	0 件		0 件	
1991年度	0 件		0 件	
1992年度	0 件		0 件	

